

passcomドロツピィ 操 作 マ ニ ュ ア ル

株式会社システムハウス福知山

passcom ドロッピー 目次

■はじめに	2
■動作環境	2
■操作画面の説明	3
◆ツールバーの説明	3
■基本入力	
◆アルミサッシの入力	4
◆中方立・中棧の入力	11
◆サッシの削除・変更	13
◆サッシの削除・変更（ドア）	16
◆金具・部品の取り付け	19
◆ガラス・記号の入力	21
◆寸法値の変更	22
◆金具欄の入力	23
◆図面の作成	26
◆平面詳細の入力	
★枠の詳細設定	28
★躯体の詳細設定	30
◆平面詳細形状選択一覧	33
■連段窓の設定	
◆基本設定	35
◆H寸法・無目見付・FL寸法の設定	37
◆連段窓の入力	41
■DXF変換	
◆エクスポート	43
◆DXF変換	43-46
■データの保存	47
■印刷	47
■マスタ設定	
◆姿図項目設定	48
◆作図初期値設定	
①レイヤ設定	49
②ペン設定	50
③DXFレイヤ設定	51

■はじめに

この度は、弊社製品「passcom ドロッピー」をご購入いただきまして誠にありがとうございます。

「passcom ドロッピー」は、サッシの姿図に限定した操作性のライトな CAD ソフトウェアです。

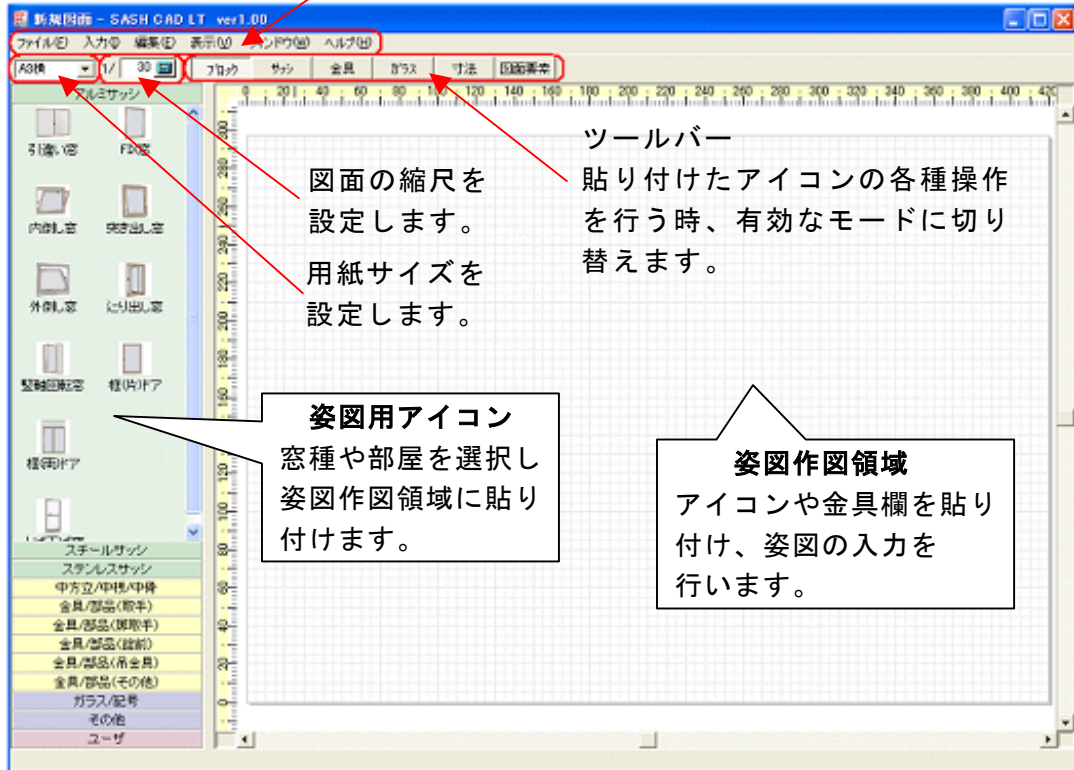
■動作環境

「passcom ドロッピー」は以下の環境での動作を保障しております。

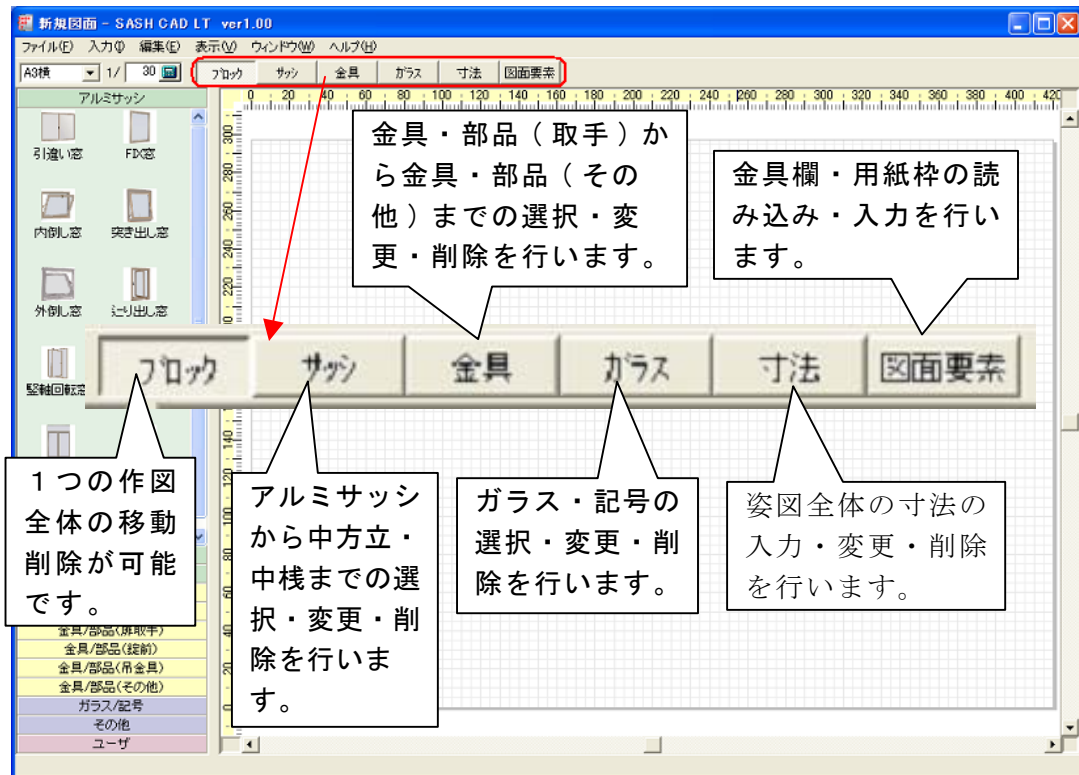
- | | |
|-----------------|---|
| ・基本ソフトウェア（対応OS） | Windows2000/XP |
| ・コンピュータ本体 | 上記基本ソフトウェアが動作するパーソナルコンピュータ |
| ・CPU | Pentium III以上 |
| ・メモリ | 128MB 以上を推奨 |
| ・ディスプレイ | 解像度 XGA 規格 (1024 × 768)以上 |
| ・対応出力装置 | Windows 対応プリンター |
| ・印刷全般 | カラー印刷対応 |
| ・印刷できる範囲 | A 4 横 (297mm × 210mm) から A 2 横 (594mm × 398mm) まで |

■ 操作画面の説明

メニュー
各種操作の選択を行います。



■ ツールバーの説明



■ 基本入力

基本となるデータ登録画面です。

画面の左側にある姿図用のアイコンをマウスでドラッグ&ドロップし、部品や記号を組合せていくだけの簡単な操作で作図ができます

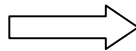
◆アルミサッシの入力

寸法を入力しOKボタンを押すと姿図が表示されます。

姿図の上で右クリック

※上のツールバーのモードがブロックになっている場合に有効な操作です

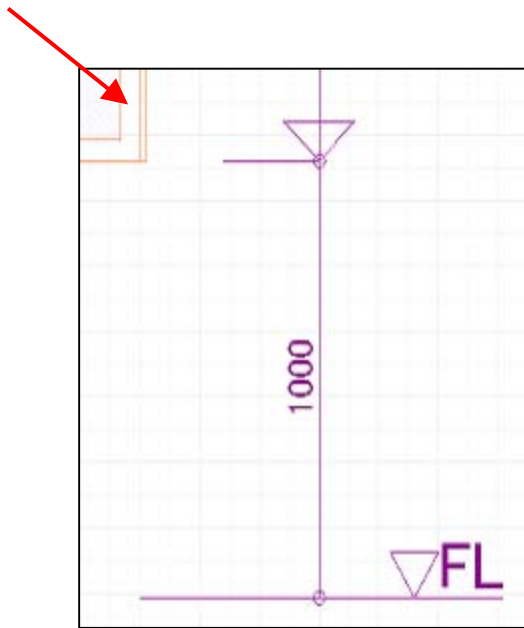
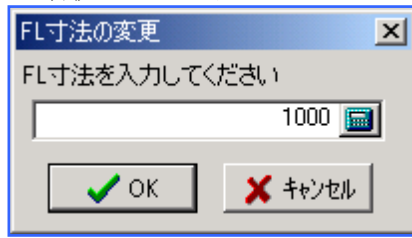
- FL寸法入力
- 左枠角度入力
- 開口寸法入力
- CH寸法入力
- 個別縮尺モード
- 枠見付け寸法入力
- FL文字変更
- W開口寸法文字変更
- H開口寸法文字変更
- CH寸法基点位置調整
- コピー(C) Ctrl+C
- 削除 Del



- 説明①
- 説明②
- 説明③
- 説明④
- 説明⑤
- 説明⑥
- 説明⑦
- 説明⑧
- 説明⑨
- 説明⑩

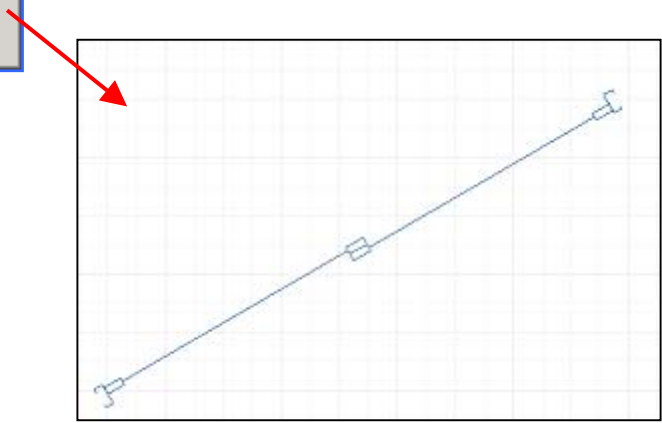
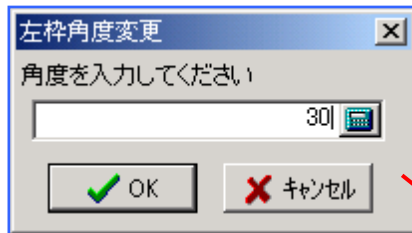
● 説明①

最初にFL寸法を入力していない場合に、ここで入力を行います。

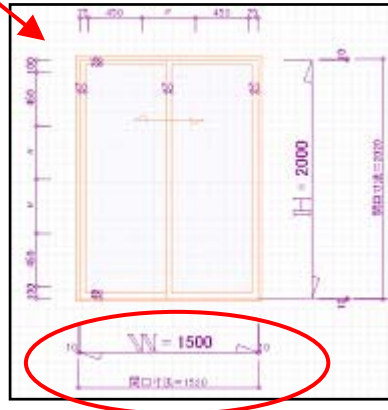
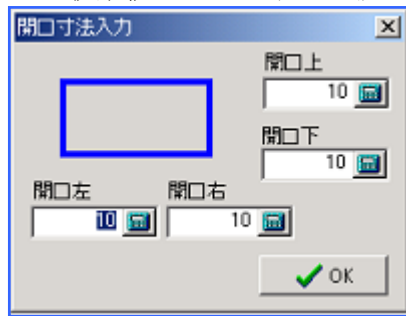


● 説明②

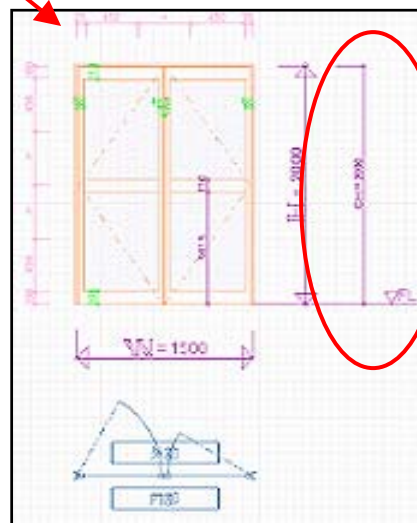
サッシの開始角度入力を行います。



- 説明③
開口寸法の入力を行います。
初期値はゼロですので設定を行わない则表示されません。

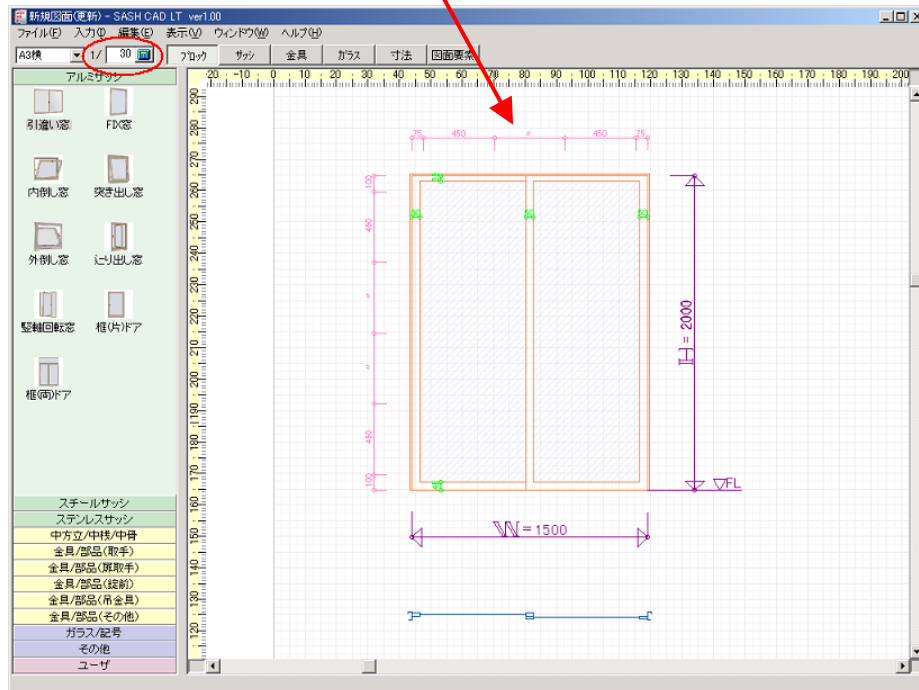
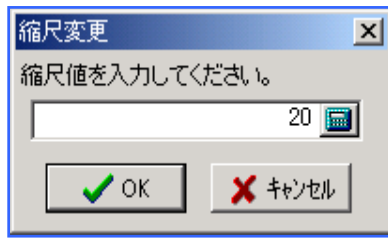


- 説明④
CH寸法の入力を行います。
初期値はゼロですので設定を行わない则表示されません。



●説明⑤

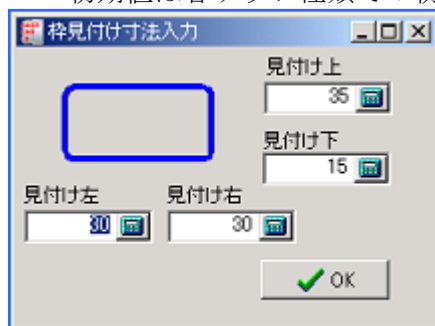
サッシのスケール変更入力を個々に行います。



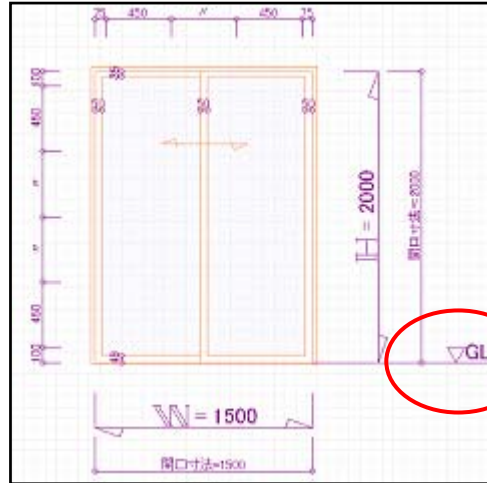
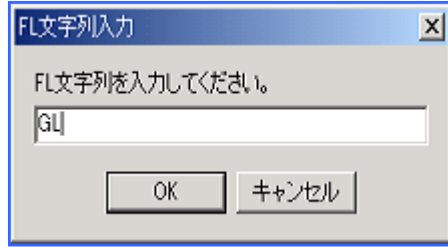
●説明⑥

枠見付け寸法の入力を行います。

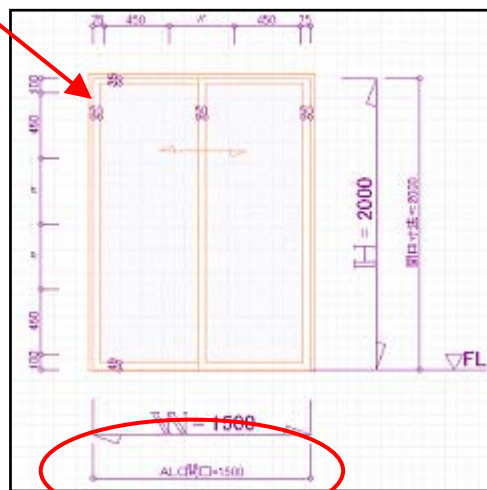
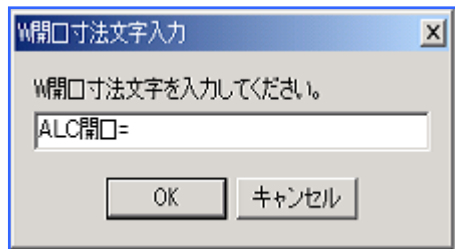
初期値は各サッシ種類での初期値が設定されています。



- 説明⑦
FL文字列入力を行います。



- 説明⑧、⑨
W開口寸法文字変更を行います。
例えば、ALC開口=を設定してみます。

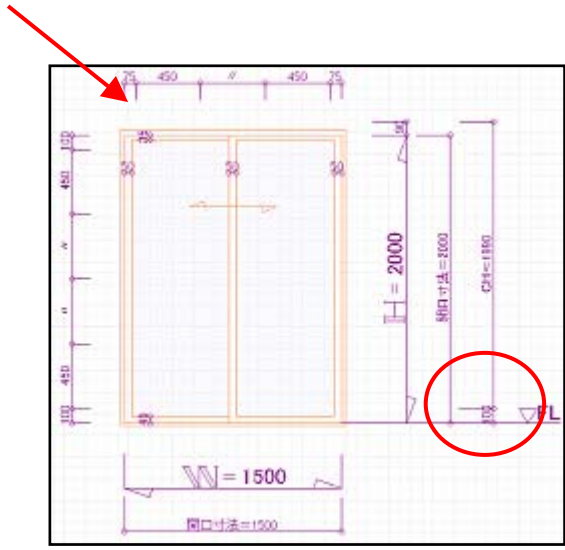
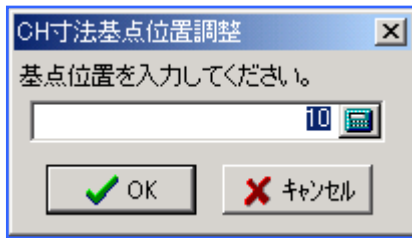


● 説明⑩

CH寸法基準点を入力します。

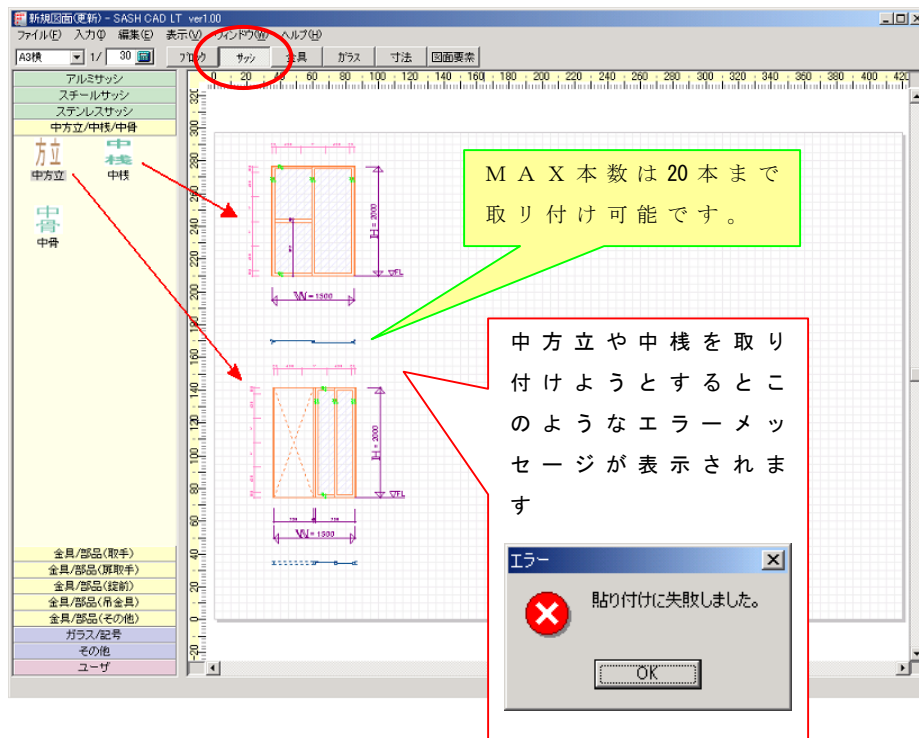
初期値はゼロですので設定を行わないと表示されません。

(説明④でCH寸法を入力しておく必要があります)



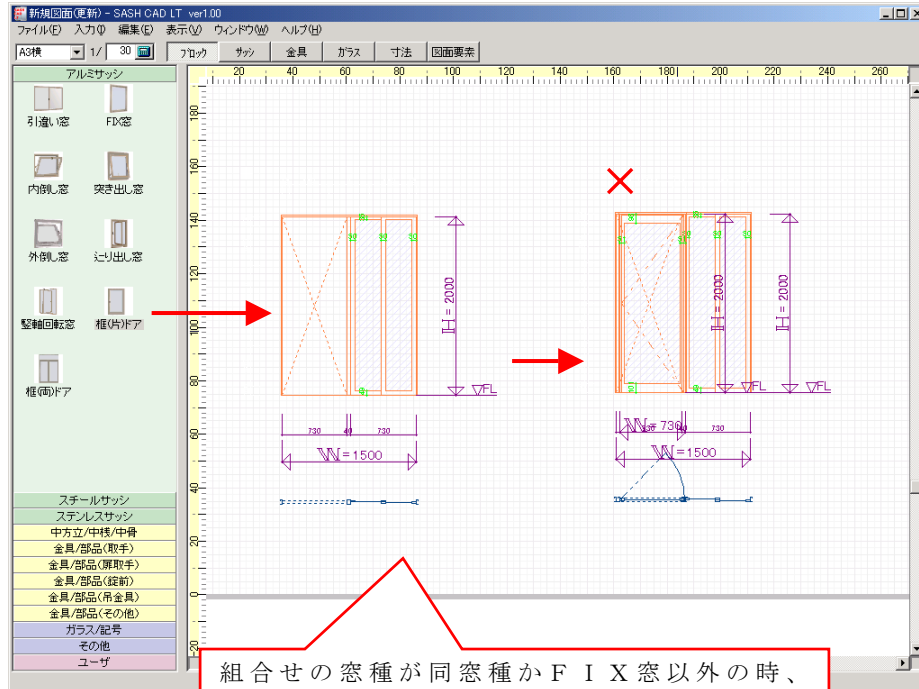
◆ 中方立 / 中棧の入力

アルミサッシで選択した窓種に中方立、中棧を取り付けます。左側のアイコンをマウスでドラッグ&ドロップすると取付範囲内に貼り付けられます。



●注意事項①

姿図のドラッグ&ドロップについて。

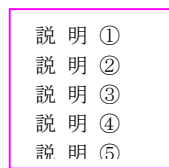
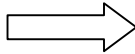
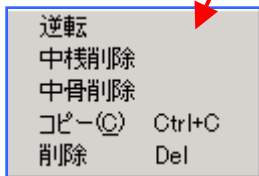
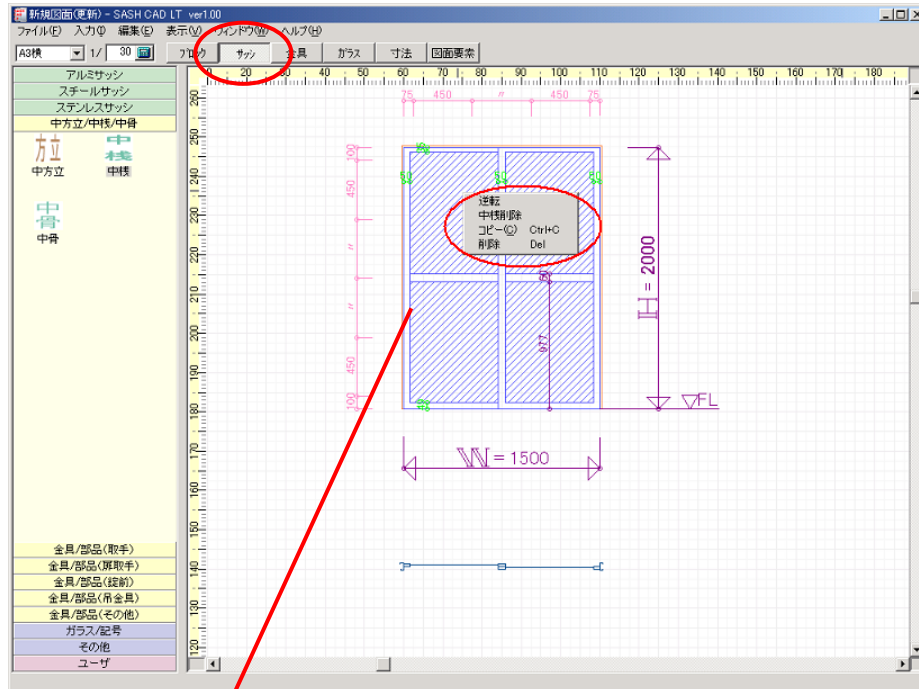


組合せの窓種が同窓種かFIX窓以外の時、エラーメッセージを表示せず、新規作成時同様に寸法入力画面が開いて窓種が選択できるようになっていますが、基本的にドロッグ&ドロップだけで貼り付けられないものは組合せできない窓種になっています。

◆ サッシの削除・変更

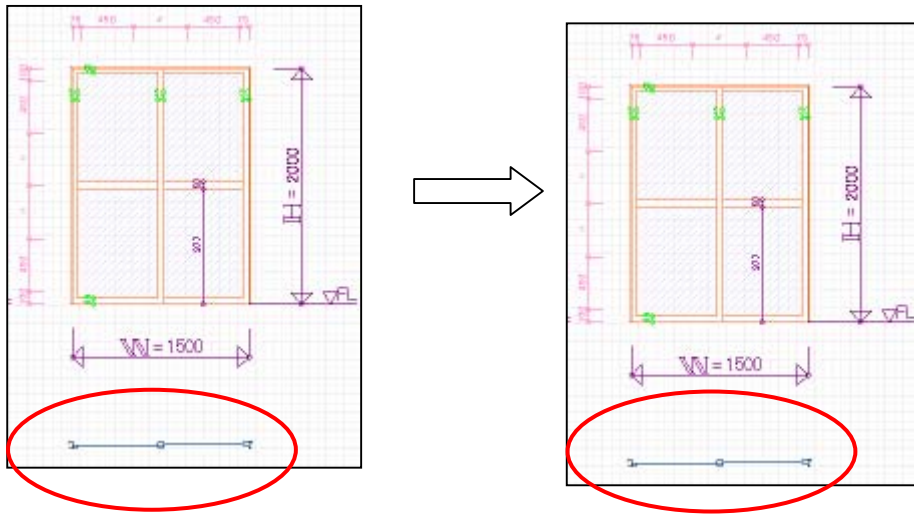
ツールバーを『サッシ』にし、入力中のサッシの上で右クリックします。窓種によって表示は異なりますが、スライド系窓の先開き方向、ドアの開き勝手方向を左右逆に変更する事ができます。

両開きドアは、召しあわせの振り分け寸法の変更もここで行います。



●説明①

先開き方向を左右逆にします。

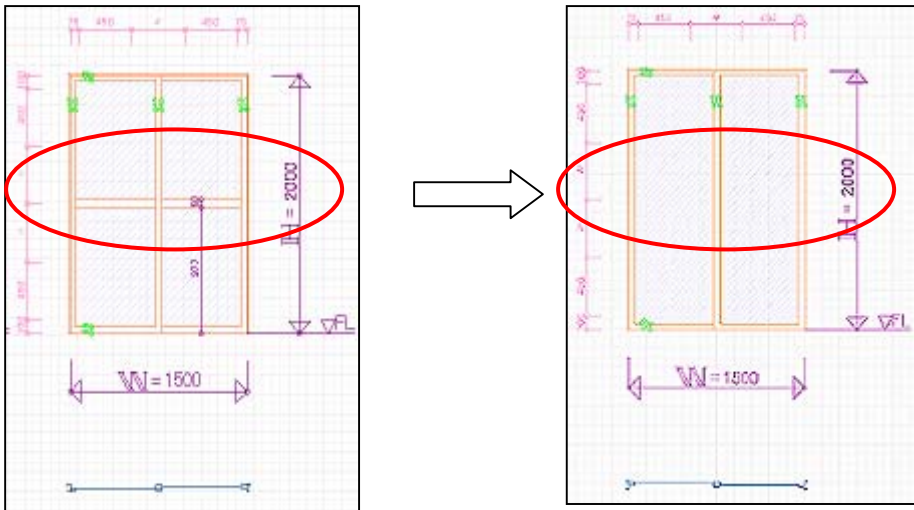


●説明②

中棧のみを削除します。

●説明③

配置を行った段階では中棧・中骨の区分けを行っていますが、削除の場合は、マウスで指示した箇所に、中骨削除選択項目が出てきます。



●説明④

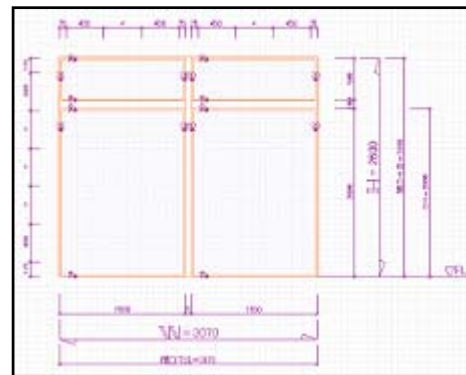
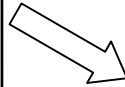
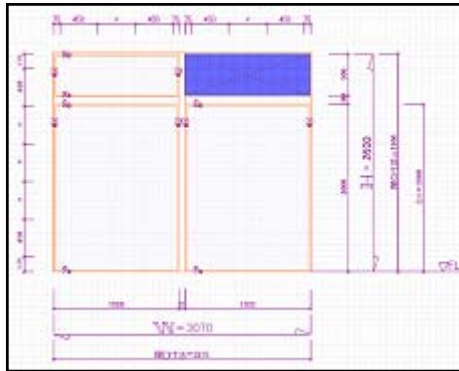
サッシを複写します。

- 1 - コピーを行いたいサッシ上で右ボタン「コピー」を選択します。
- 2 - サッシが存在しない箇所、右ボタンを押します。

貼り付け(P) Ctrl+V

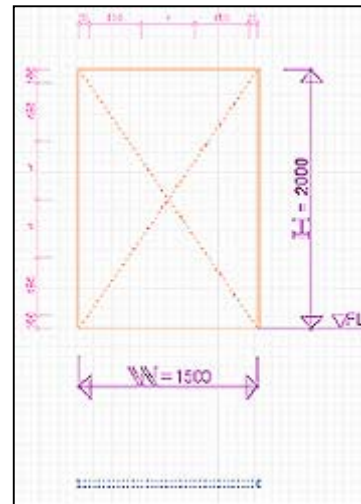
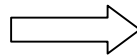
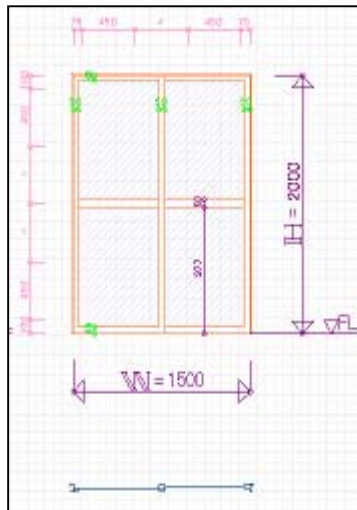
※選択出来るモードであれば、マウスで指示できます。

- 3 - 複写したいブロックを指示します。

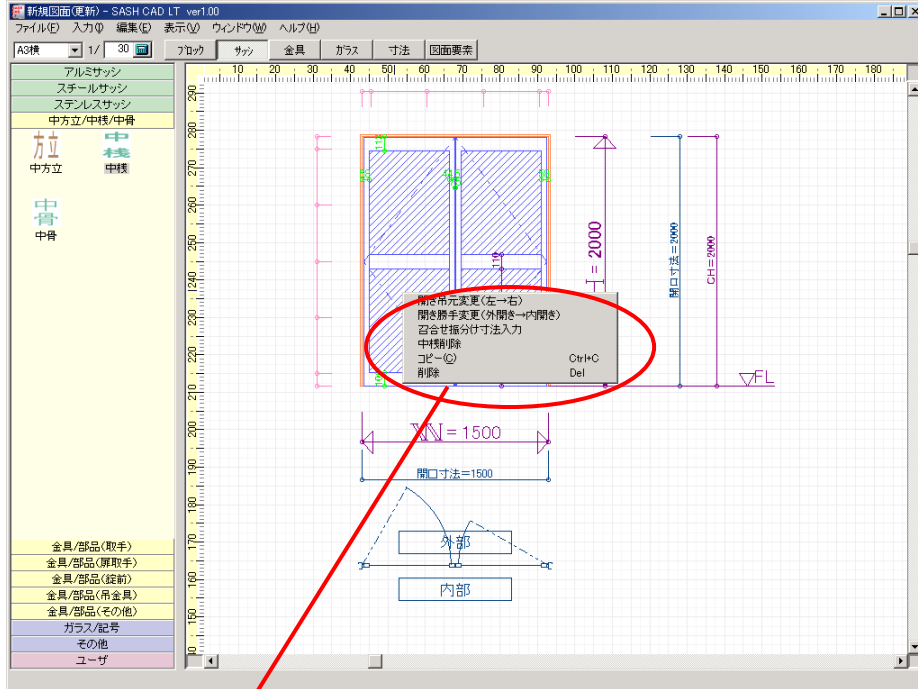


●説明⑤

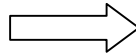
サッシを削除します。



◆ サッシの削除変更 / 両開きドア場合。



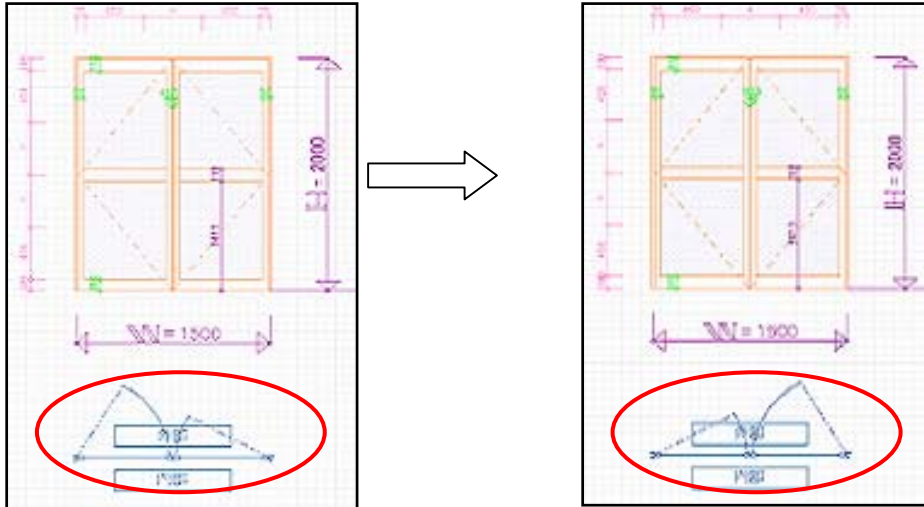
- 開き吊元変更(左→右)
 - 開き勝手変更(外開き→内開き)
 - 合わせ振分け寸法入力
 - 中桎削除
 - 錠前横寸法入力
 - 取手横寸法入力
 - コピー(C)
 - 削除
- Ctrl+C
Del



- 説明 ①
- 説明 ②
- 説明 ③
- 説明 ④
- 説明 ⑤
- 説明 ⑥

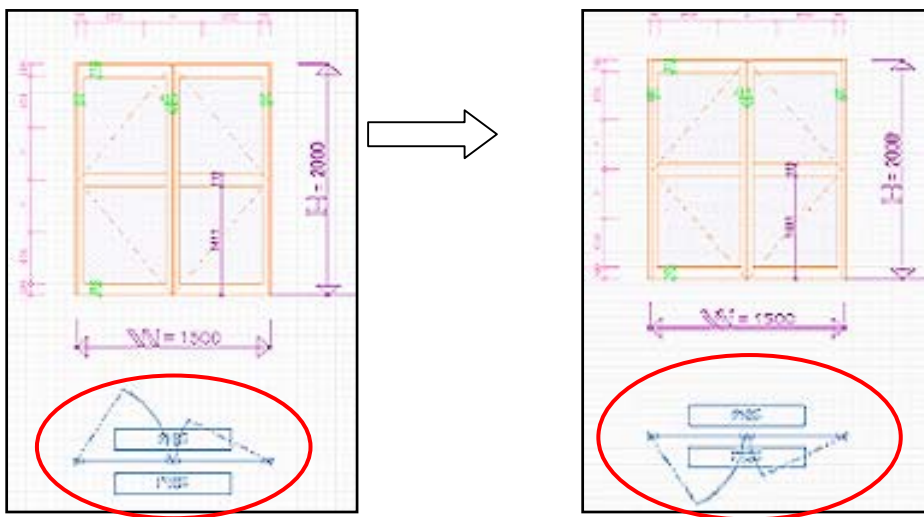
●説明①

開き吊元方向を左右逆にします。



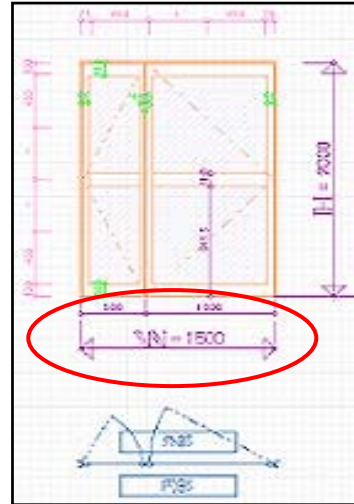
●説明②

開き勝手方向を外内逆にします。



●説明③

召し合せ寸法振り分け値を入力できます。

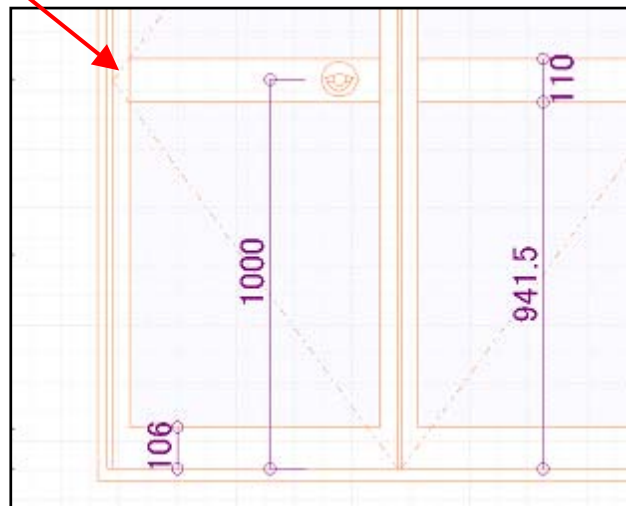
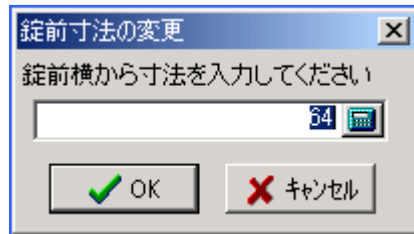


●説明⑤

錠前配置位置の横寸法位置を入力できます。

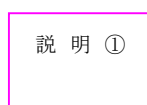
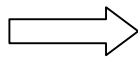
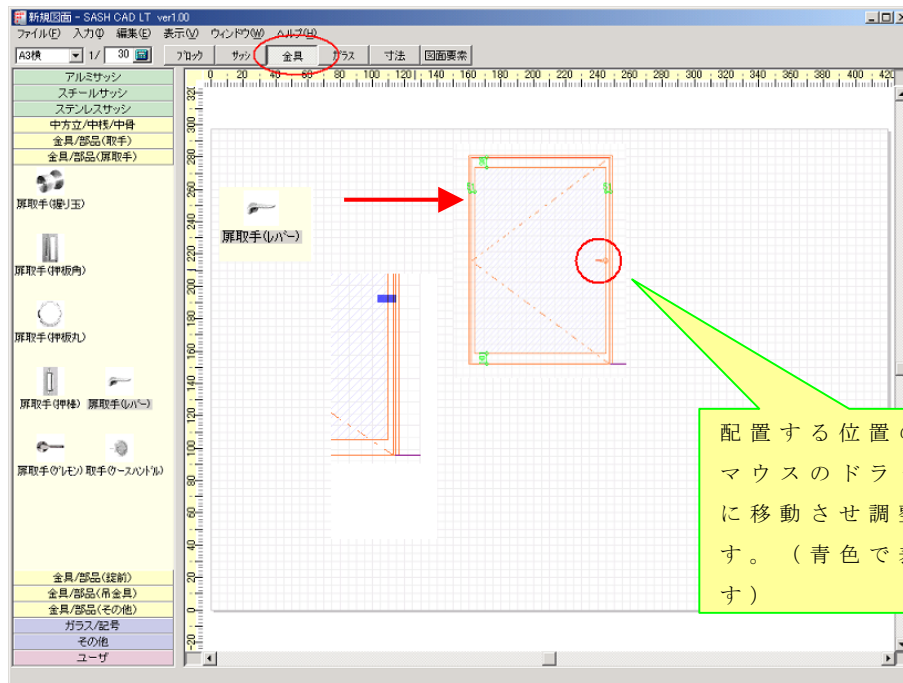
●説明⑥

取手配置位置の横寸法位置を入力できます。



◆ 金具／部品の作図

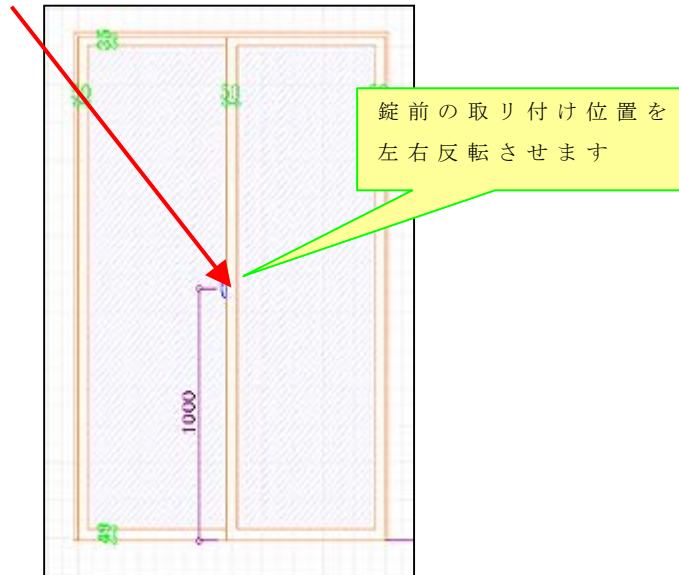
左側のアイコン 金具／部品（取手）、（錠前）、（吊金具）、（その他）から窓種に応じた金具を取り付けます。窓に取り付けられない部品を選択するか、取付位置がずれた場合には、『貼り付けに失敗しました』とエラーメッセージが表示されます。



●説明①

金具配置した物を反転します。

但し金具種類では反転できない物も存在します。その場合は、選択画面『左右反転』『上下反転』選択項目が表示されません。



●注意事項①

金具で反転させマウスでドラッグすると、部品の取り付け範囲内での上下、左右の移動が可能です。

現在取り付けられている取手（レバー）の上にマウスのドラッグで別の取手（押棒）を重ねて貼り付けると、そのまま変更されます。

◆ガラス／記号の入力

各種アイコンをマウスでドラッグすると、それぞれの記号が赤い○で囲った作図範囲に貼り付けられます。ガラス文字については、上、中、下、の左右に貼り付け可能で、一度『ガラス文字』を窓に貼り付けた後、文字の上で右クリックするとガラス文字が変更できるようになっています。

任意文字を追加、変更
できます

ガラス文字の変更...
コピー(C) Ctrl+C
削除 Del

文字を入力
ガラス文字 履歴削除
OK

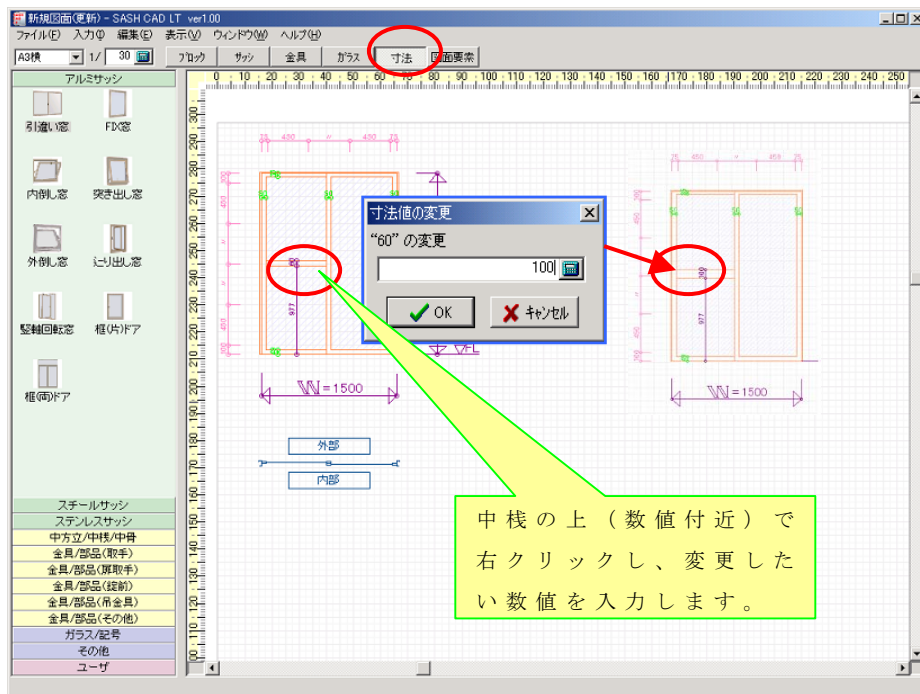
履歴削除
ガラス文字
削除 OK

文字を入力した場合、履歴として残ります。それを削除します。
(EXEファイルと同等な位置に、passcomドロッピー.iniで保存しています。)

◆ 寸法値の変更

上のツールバーのモードを『寸法』に切替え、W、H、FL、框の見付け寸法の数値付近で右クリックして変更します。

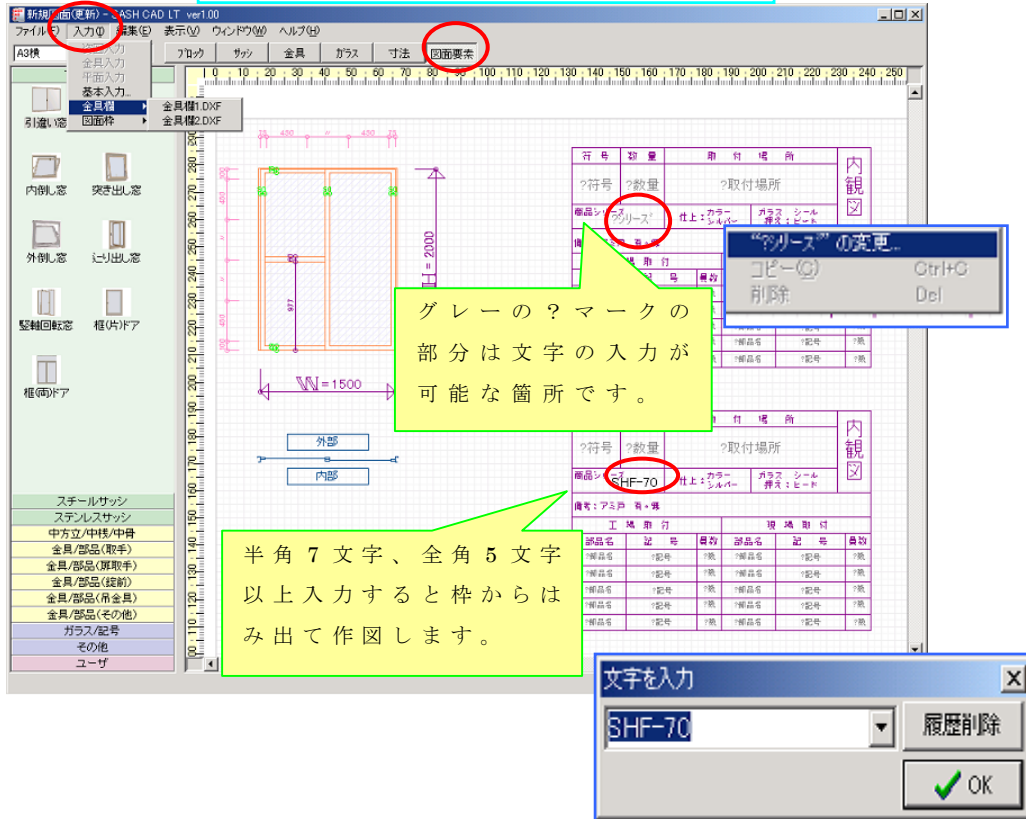
数値を入力すると、画面の寸法表示が変わります。



◆金具欄の入力

メニューの『入力』の『金具欄』から金具欄を読み込みます。
 入力した姿図の金具や部品は金具欄に反映されないので、「？」マークの
 ついている部分の文字や数値を変更し入力していきます。

※上のツールバーのモードがブロックから
 図面要素に切り換えて文字や数値を入
 力します。



入力の金具欄選択欄に表示 (DXFデータだけ)

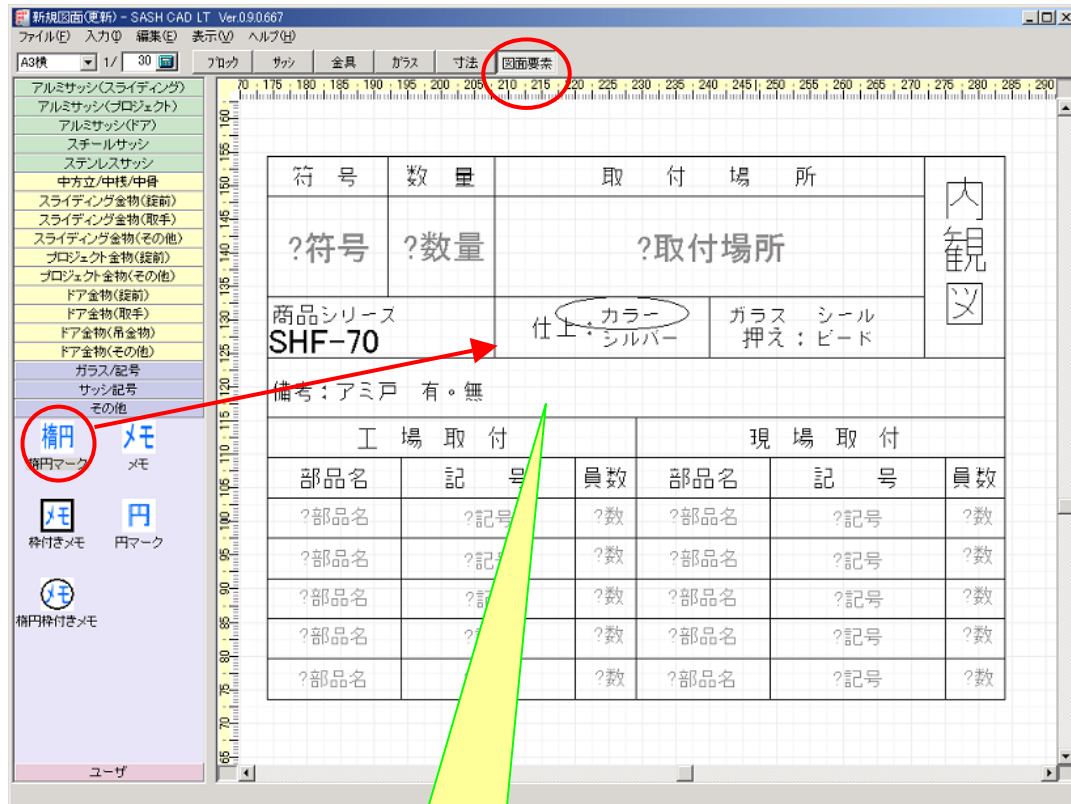
Runtime¥passcom ドロップイ設定¥金具欄から読んでいます。
 各メーカーで変化する場合は、この下にフォルダーを作成して下さい。

履歴削除

文字を入力した場合は、履歴として残ります。それを削除します。
 (EXEファイルと同等な位置にpasscomドロップイ.iniで保存しています。)

● 選択項目の囲み方

楕円を選択し、マウスをドラッグし、金具欄にあわせて入力します。



選択項目の上に楕円を貼り付けて文字を囲みます。

●任意文字の追加

新規図面(更新) - SASH CAD LT Ver.09.0667
 ファイル(F) 入力(I) 編集(E) 表示(V) ヘルプ(H)

A3横 1/ 30 フロック サッシ 金具 ガラス 寸法 図面要素

符号	数量	取付場所	内観 窓
?符号	?数量	?取付場所	
商品シリーズ SHF-70		仕上: カラー シルバー	ガラス シール 押え: ビード
備考: アミ戸 有・無 新しいメモ			
工場取付			
部品名	記号	員数	部品
?部品名	?記号	?数	?部品
?部品名	?記号	?数	?部品
?部品名	?記号	?数	?部品
?部品名	?記号	?数	?部品
?部品名	?記号	?数	?部品

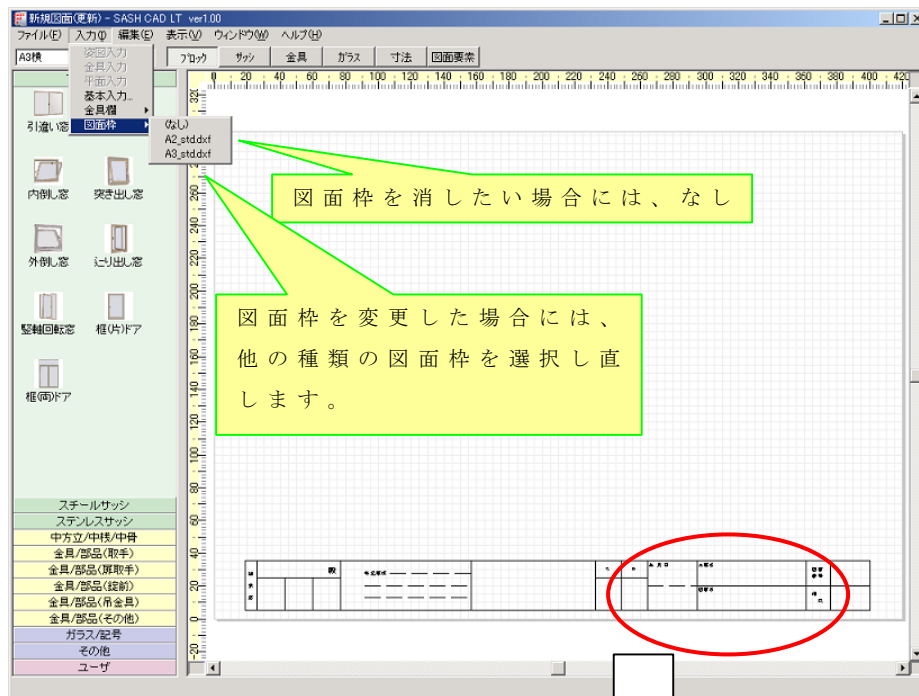
メモの変更...
 コピー(C) Ctrl+C
 削除 Del

文字を入力
 新しいメモ
 履歴削除
 OK

備考欄等の空白部分に文字を追加したい場合は、『メモ』を使用します。文字の上で右クリックし、ウィンドウ内に文字を入力します。

◆図面枠の作成

メニューの『入力』の『図面枠』から図面枠を選択し、読み込みます。
 選択した枠は図面枠の作図位置に自動的に貼り付けられます。空白部分には、左側のアイコンの『メモ』を使って任意文字を入力します。



説明①

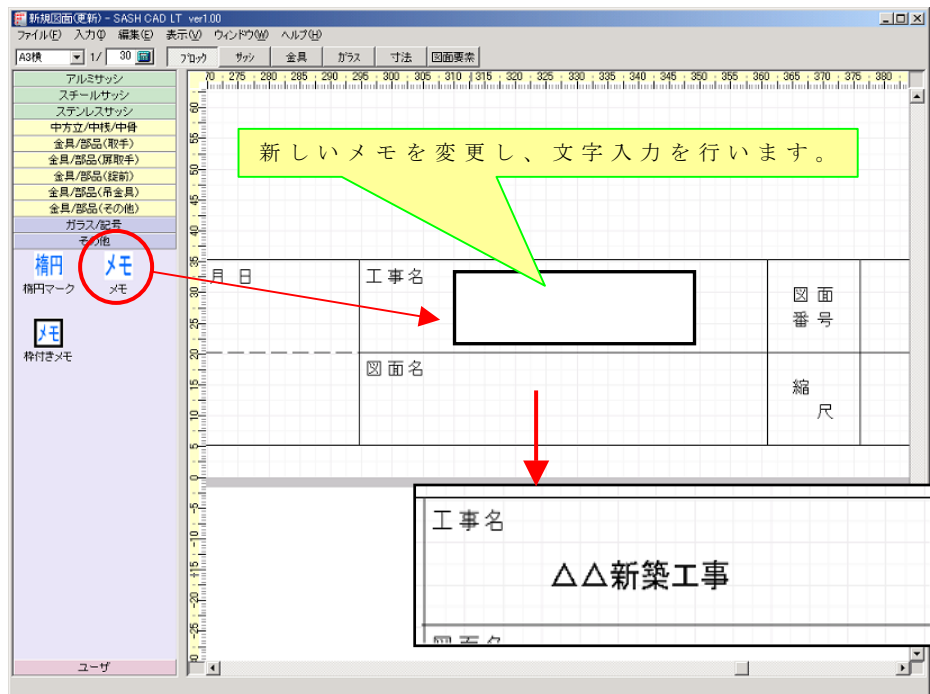
入力の図面欄選択欄に表示 (DXFデータだけ)

Runtime¥passcom ドロッピー設定¥図面枠から読んでいます。
 各メーカーで変化する場合は、この下にフォルダーを作成して下さい。
 例えば、フォルダーを新規で作成し、A3って名称変更して、A3サイズの図面をそこへ作成したのをコピーする。

●説明①

図面枠の文字入力について。

工事名、図面名、符号、縮尺等、枠の空白部分に『メモ』のアイコンをドラッグし、メモの変更で文字入力を行います。

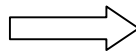
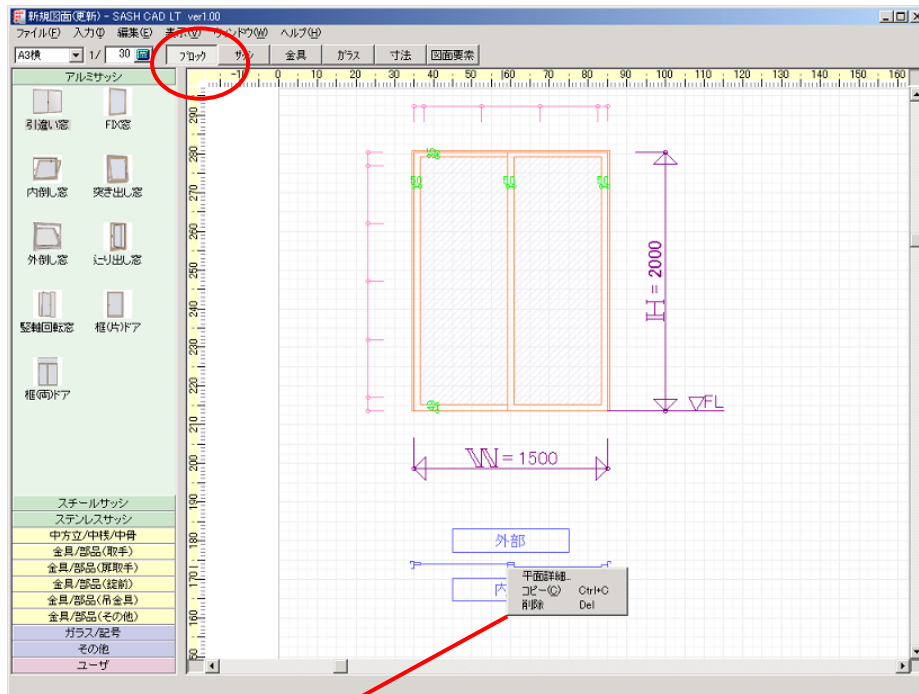


※ 文字を移動する場合は、四角形枠が表示されますので、それをマウスでドラッグする事で移動させます。

◆平面詳細の入力

平面モジュールを右クリックし、平面詳細の設定を行います。

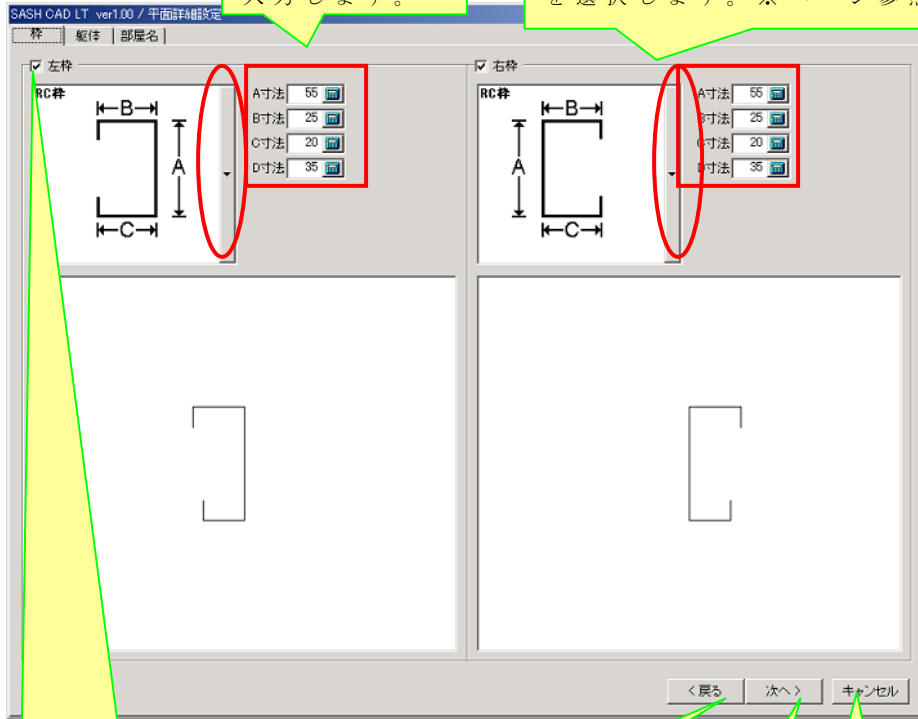
左右独立で設定を行いますので、それぞれ枠と躯体の構造をコンボボックスの中から選択し、寸法を入力し、詳細形状を設定します。



● 説明①
枠形状

枠の詳細寸法を入力します。

左右のコンボボックスを開いて枠形状を選択します。※ページ参照



基本データ登録画面に戻ります。

平面詳細の設定が無効になります。

チェック欄を左クリックする事で、作図する（チェック有＝ON）作図しない（チェック無＝OFF）の設定を行います。
ONした状態は選択された枠形状が下のプレビュー画面に表示されます。
OFFの状態は枠を選択しても下のプレビュー画面には表示されません。

躯体の詳細設定画面に進みます。

◆ 平面詳細の入力
 躯体の詳細設定

チェック欄を左クリックする事で、作図する（チェック有 = ON）
 作図しない（チェック無 = OFF）の設定を行います。
 ONした状態は選択された枠形状が下のプレビュー画面に表示されます。

説明①

表示画面

非表示画面

基本データ登録画面に戻ります。

部屋名称詳細設定画面に進みます。

平面詳細の設定が無効になります。

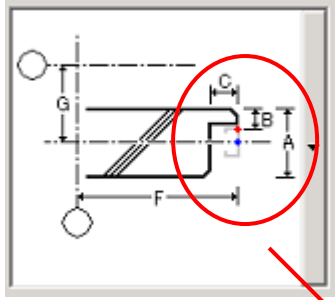
●説明①

通り芯入力

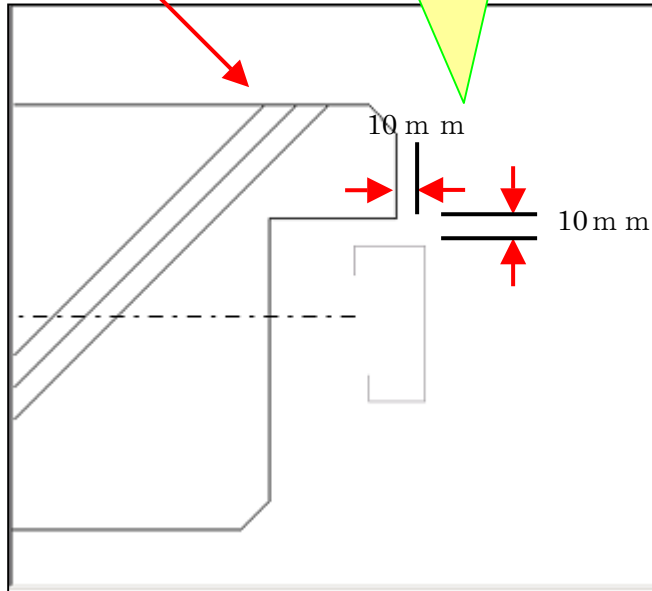
FとGに通り芯までの距離寸法、通り芯名を入力します。

F寸法が500以上になると、寸法値は入力したとおりの数値で表示されますが、通り芯作図位置は500のままの距離に作図します。

●備考

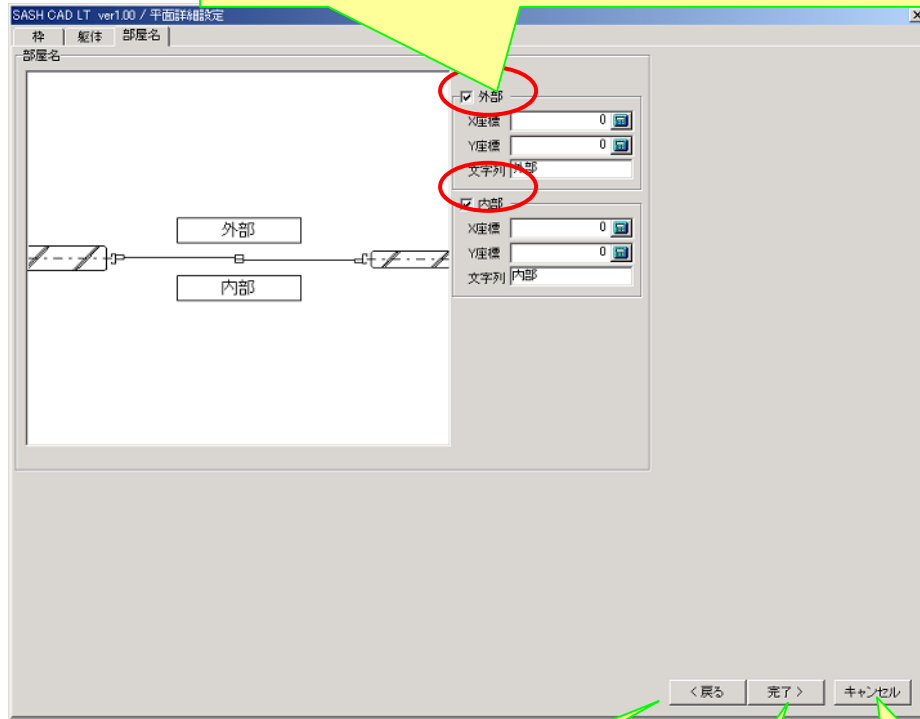


この形状は躯体までは、
下図のような枠からアゴ
までの距離が固定化され
ています。



◆ 平面詳細の入力
部屋名詳細設定

チェック欄を左クリックする事で、作図する（チェック有 = ON）
作図しない（チェック無 = OFF）の設定を行います。
ONした状態は選択された枠形状が下のプレビュー画面に表示されます。

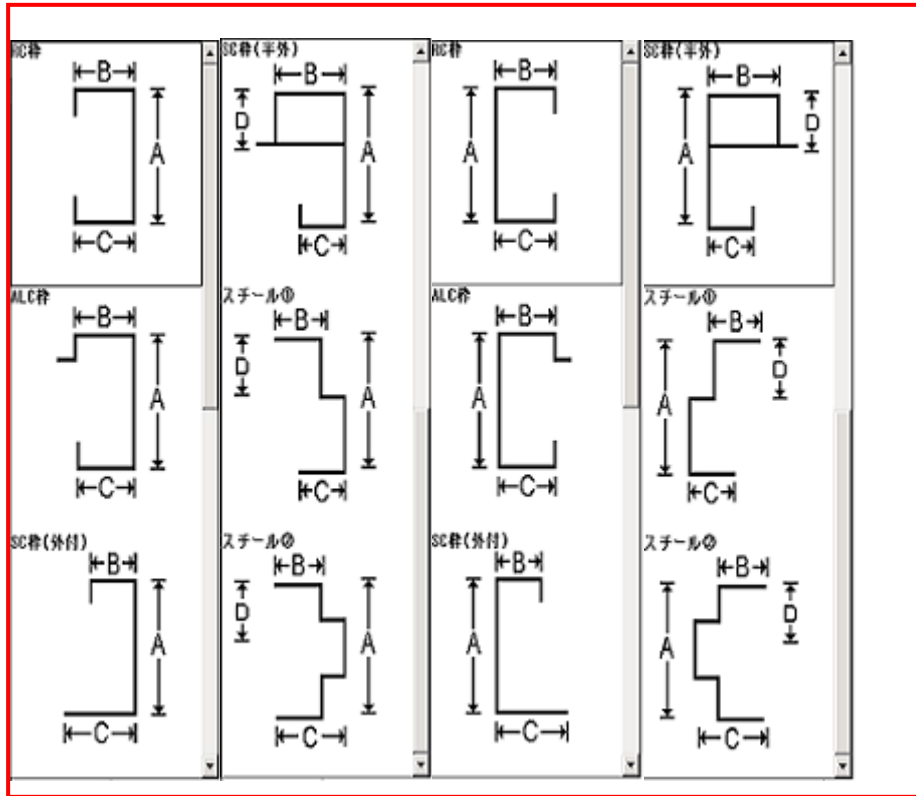


基本データ
登録画面に
戻ります。

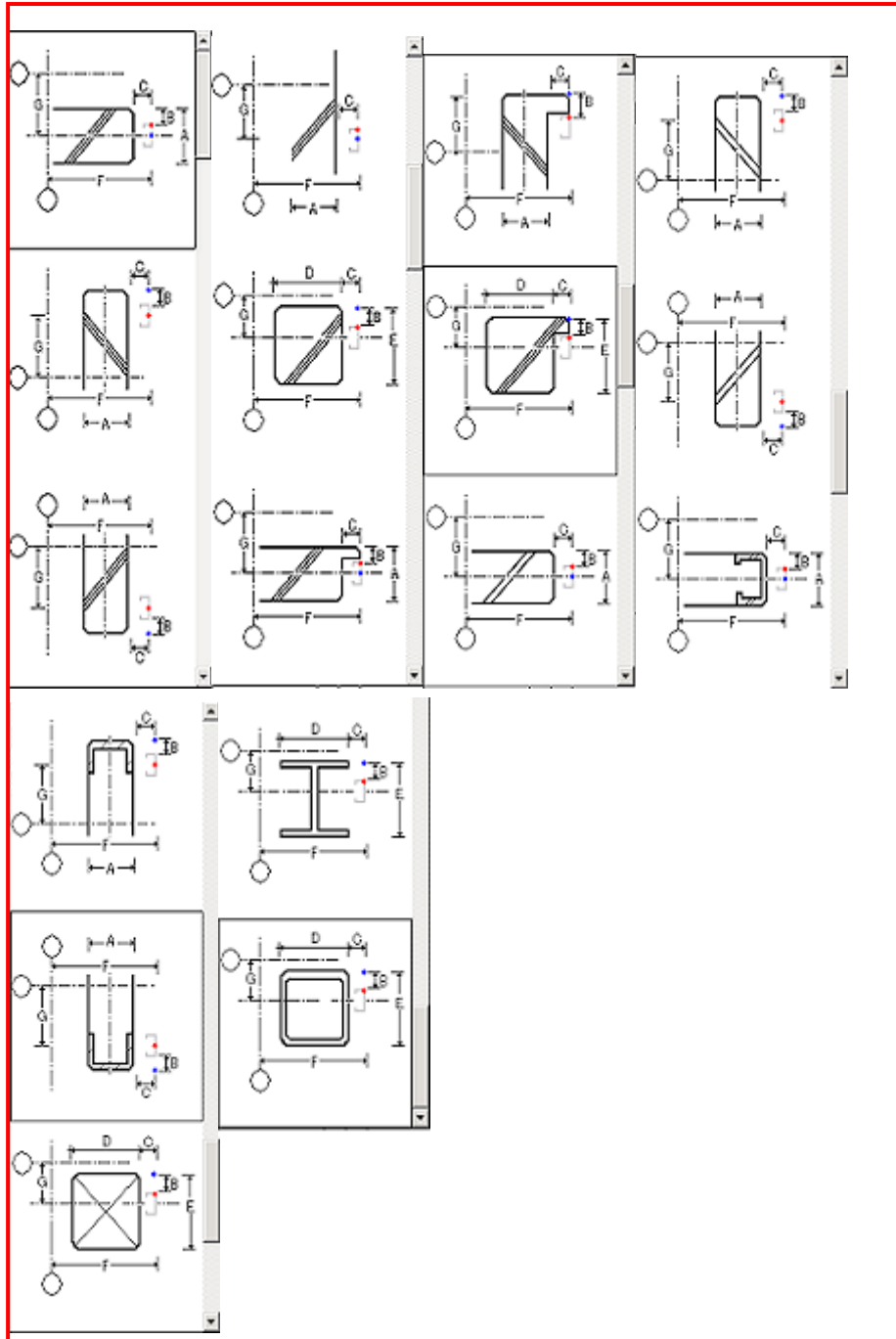
平面詳細設定を終了

平面詳細の設定が
無効になります。

◆ 平面詳細形状選択一覧 ◆
 < 枠形状 >



< 躯体形状 >



■連段窓の設定

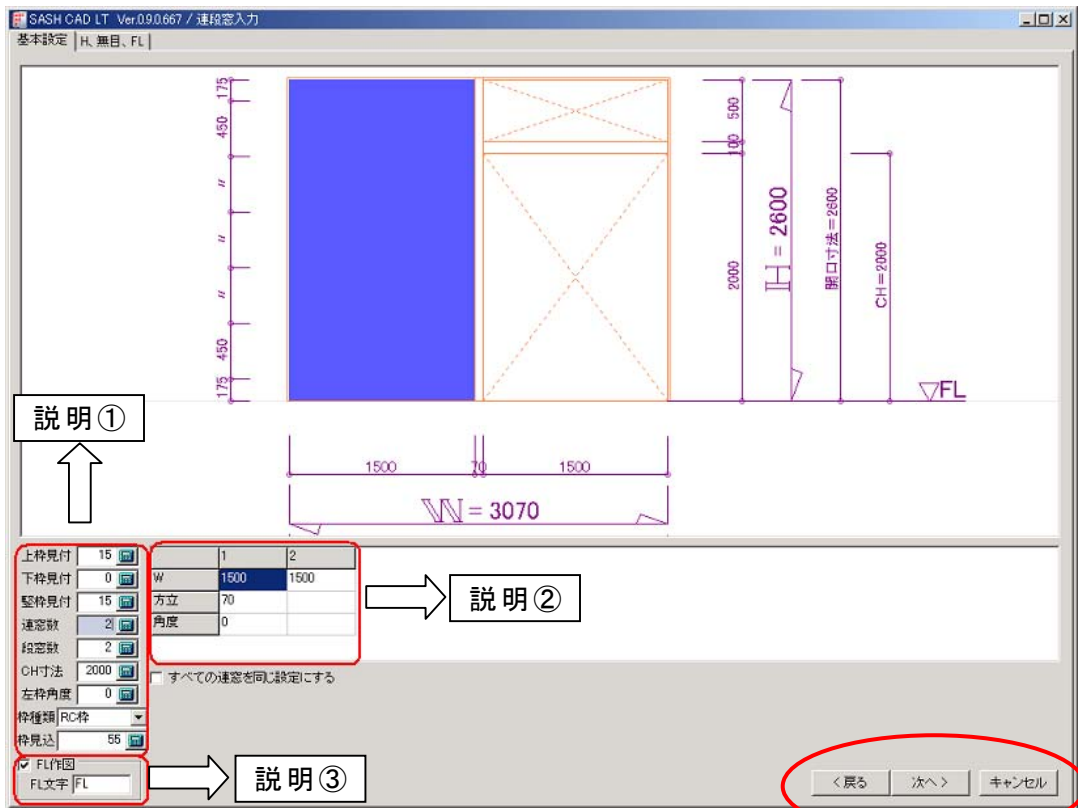
メニューの『入力』の『基本入力』をクリックし、連段窓の設定画面を開きます。

連窓数は30連まで、段窓数は10段まで入力可能です。全ての詳細を設定した後、下の“次へ”のボタンで基本となるサッシのデータ登録画面に進みます。

◆基本設定

ファイル(F) **入力(I)** 編集(E) 表示(V) ヘルプ(H)

連段窓入力...
金具欄 ▶
図面枠 ▶



戻る→サッシの基本入力画面に戻ります。
次へ→H,無目、FL寸法の設定画面に移ります。
キャンセル→連段窓の設定が無効になります。

●説明①

枠の見付寸法、連段窓の数、CH寸法、サッシの開始角度を設定します。
連窓の最大は30連まで、段窓の最大は10段まで入力可能です。

上枠見付	15
下枠見付	0
整枠見付	15
連窓数	2
段窓数	2
CH寸法	2000
左枠角度	0
枠種類	RC枠
枠見込	55

●説明②

1連ずつのW寸法、方立寸法、方立角度を入力します。
設定した連窓数によって枠の数が増減します。

	1	2
W	1500	1500
方立	70	
角度	0	

すべての連窓を同じ設定にする

連窓の値を同じにする場合は、上のチェックボックスに印を付けて入力します。
1の部分だけ配置可能になります。

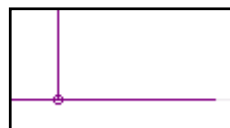
●説明③

FL文字を、GL、SLなどに変更可能です。
チェック欄にチェックを入れると入力した文字が表示され、
チェックを外すと文字が非表示になります。

FL作図
FL文字 GL



FL作図
FL文字 FL



■ H寸法、無目見付、FL寸法の設定

基本設定で段窓数、連窓数を入力すると、全くの窓が同じ連窓数で設定されます。

1連目と2連目の段数を変えたい場合には、上窓の窓の寸法値から消し、FL寸法で窓の位置を調整します。

The screenshot shows a window layout with dimensions: H=2600, W=3070, CH=2000, and FL. A table below the layout shows settings for two window units.

	1	2
H2	500	500
無目	100	100
H1	2000	2000
FL	0	0

説明① points to the table. 説明② points to the checkbox "すべての連窓を同じ設定にする".

戻る→基本設定画面に戻ります。
 次へ→連段窓の設定が有効になり、窓種の基本入力画面に進みます。一度設定を完了してしまうと、戻れません。
 キャンセル→連段窓の設定が無効になります。

●説明①

H、無目、FL寸法を設定します。

初期値として数値が入っているので、1連1段ごとに直接数値を入力し、設定し直します。

	1	2
H2	500	500
無目	100	100
H1	2000	2000
FL	0	0

●説明②

チェック欄にチェックを入れると、全ての連段が1連目と同じ設定になります。

	1	2
H2	500	500
無目	100	100
H1	2000	2000
FL	0	0

全ての連段を同じ設定にする

	1	2
H2	500	500
無目	100	100
H1	2000	2000
FL	0	0

全ての連段を同じ設定にする

●段違い方法①

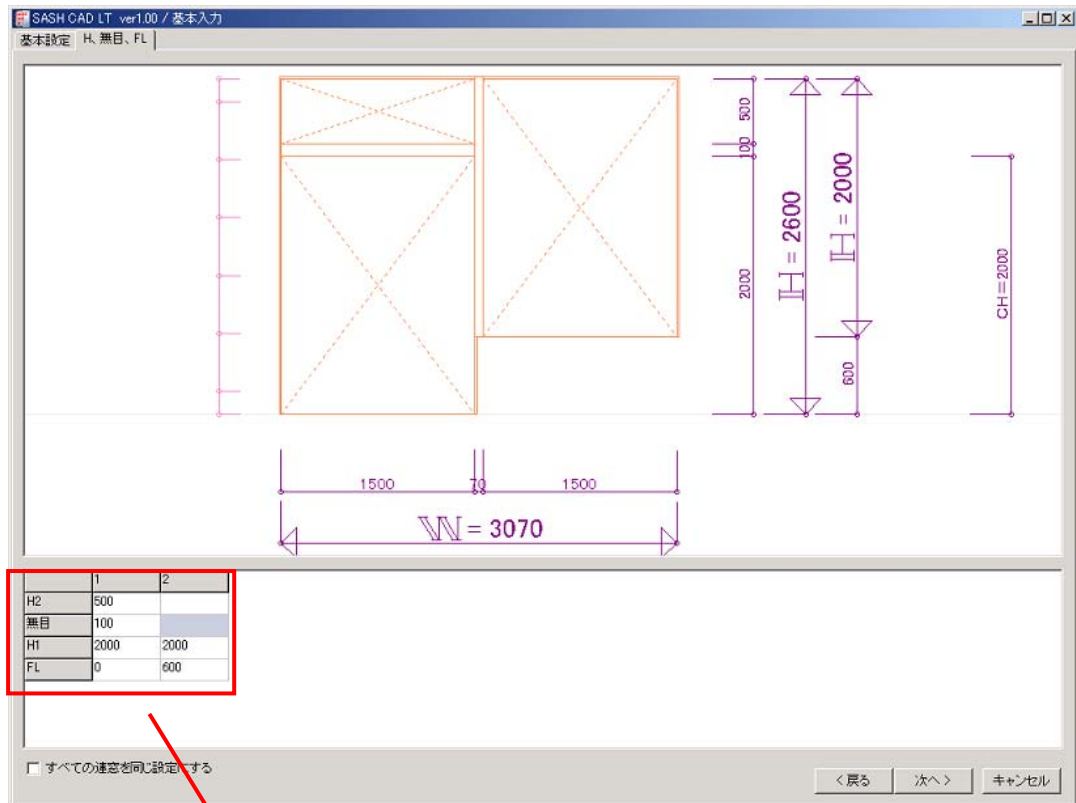
段数を減らしていく方の窓の、上段の寸法値から消していくと、窓が1段削除されます。



	1	2
H2	500	
無目	100	
H1	2000	2000
FL	0	0

● 段違い方法②

F L寸法を入力し、窓の位置を調整します。



A red arrow points from the table in the screenshot above to this table, which is highlighted with a blue border:

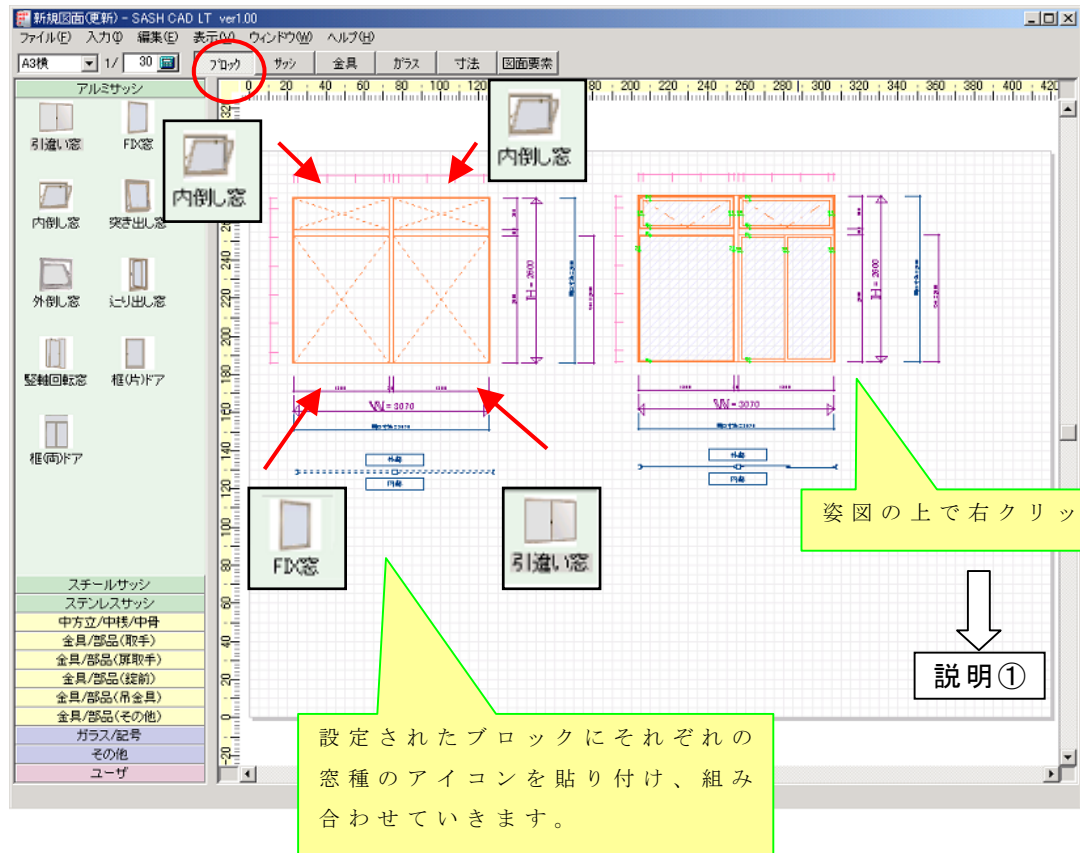
	1	2
H2	500	
無目	100	
H1	2000	2000
FL	0	600

■連段窓の入力

連段窓の設定後に、“次へ”をクリックすると、サッシの基本入力画面に移ります

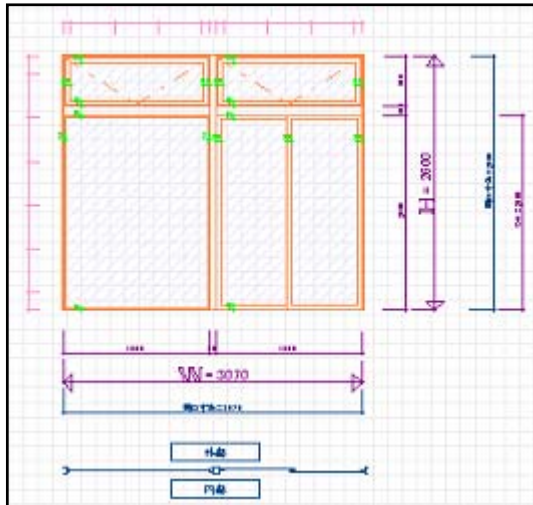
設定されたブロックに、単窓の入力と同様にマウスの操作でアイコンの操作でアイコンを貼り付けていきます。

この画面では設定されている連段窓数を変更する事はできません。

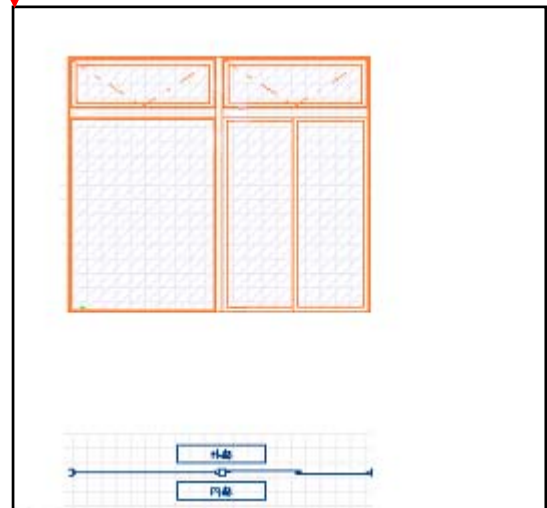


●説明①

選択すると、印刷時、D X F出力時に、連段窓本体の図が表示されます。
現在は、非表示状態です。



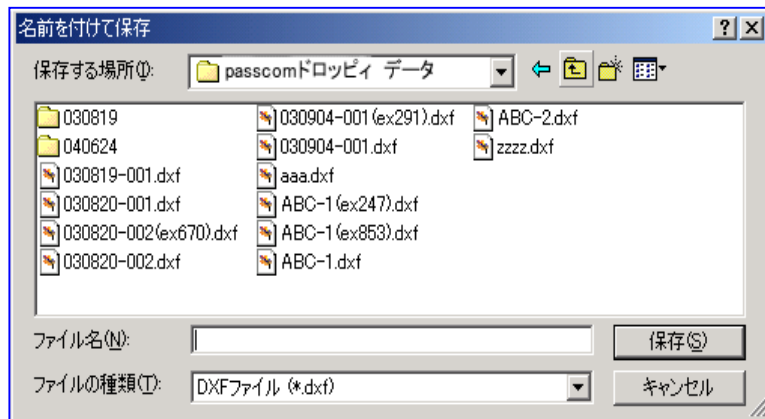
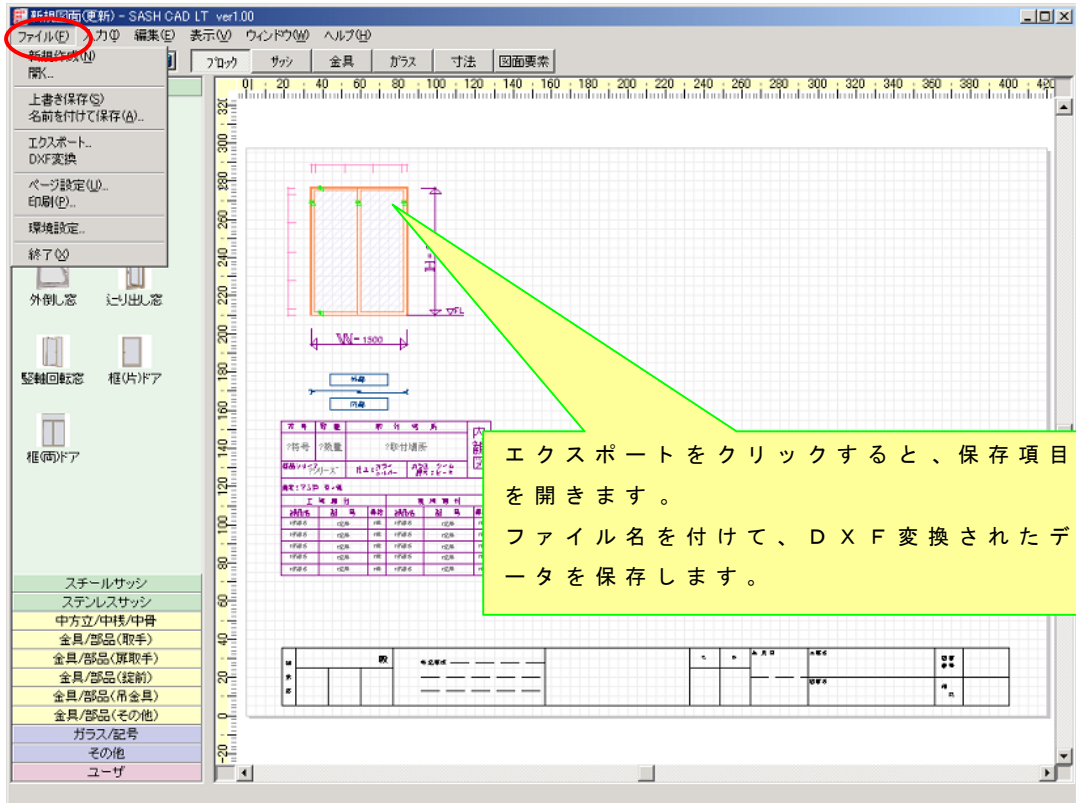
- 連段窓本体印刷・DXF出力非表示
 - 連段窓寸法印刷・DXF出力表示
 - FL寸法入力
 - 左枠角度入力
 - 連窓角度入力
 - 開口寸法入力
 - CH寸法入力
 - 個別枠尺モード
 - コピー(C)
 - 削除
- Ctrl+C
Del



■ DXF出力

入力したデータをDXF変換します。『ファイル』の『エクスポート』を選択すると画面に表示されているページのみがDXF変換され、『DXF変換』を選択すると、保存されている複数のデータのDXF変換が可能です。

◆エクスポート



◆ D X F 変換

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

新規作成(N) 開く... 上書き保存(S) 名前を付けて保存(A)... エクスポート... DXF変換 ページ設定(U) 印刷(P)... 環境設定... 終了(C)

外倒し窓 二り出し窓 縦軸回転窓 框(片ドア) 框(両ドア)

スチールサッシ ステンレスサッシ 中方立/中横/中骨 金具/部品(取手) 金具/部品(錠前) 金具/部品(吊金具) 金具/部品(その他) ガラス/記号 その他 ユーザ

新規図面(更新) - SASH CAD LT ver1.00

01 20 40 60 80 100 120 140 160 180 200 220 240 260 280 300 320 340 360 380 400 420

01 20 40 60 80 100 120 140 160 180 200 220 240 260 280 300 320 340 360 380 400 420

W=1500 H=2000

窓号	数量	単位	取付場所	内装
030820	1	個	両面	内
030820	1	個	両面	内
030820	1	個	両面	内
030820	1	個	両面	内
030820	1	個	両面	内
030820	1	個	両面	内
030820	1	個	両面	内
030820	1	個	両面	内
030820	1	個	両面	内
030820	1	個	両面	内

確認

“新規図面” は変更されています。保存しますか？

はい(Y) いいえ(N) キャンセル

名前を付けて保存

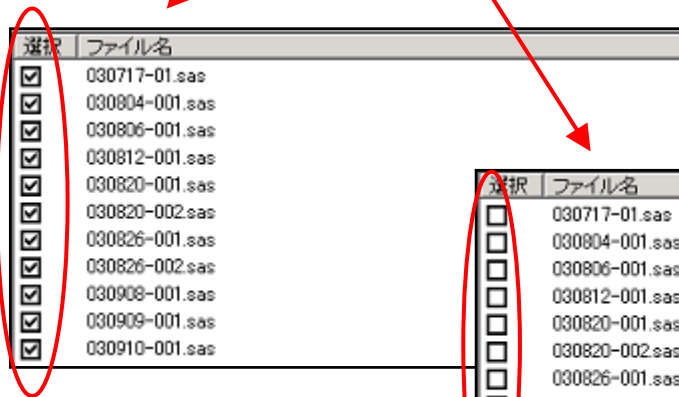
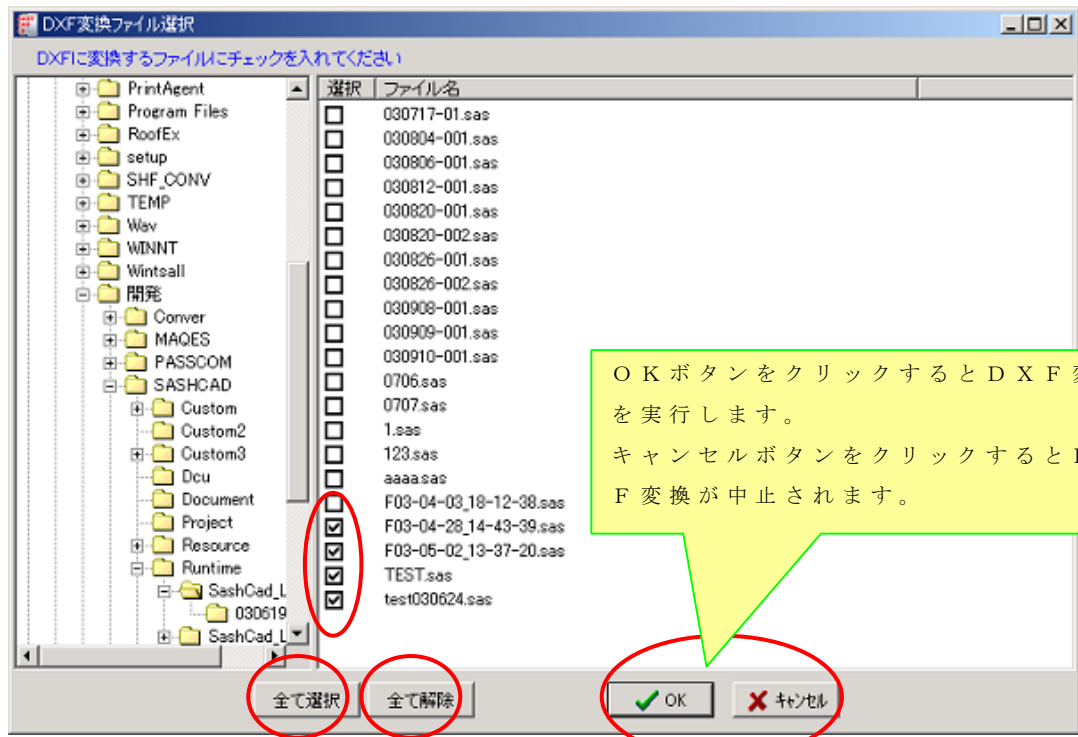
保存する場所: passcomドロップイ データ

030819 030904-001(ex291).dxf ABC-2.dxf
 040624 030904-001.dxf zzzz.dxf
 030819-001.dxf aaa.dxf
 030820-001.dxf ABC-1(ex247).dxf
 030820-002(ex670).dxf ABC-1(ex853).dxf
 030820-002.dxf ABC-1.dxf

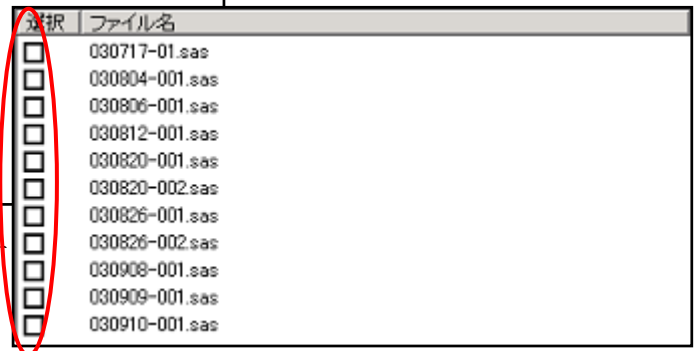
ファイル名(N):

ファイルの種類(T): DXFファイル (*.dxf)

保存(S) キャンセル



※すべて選択欄にチェック入ります

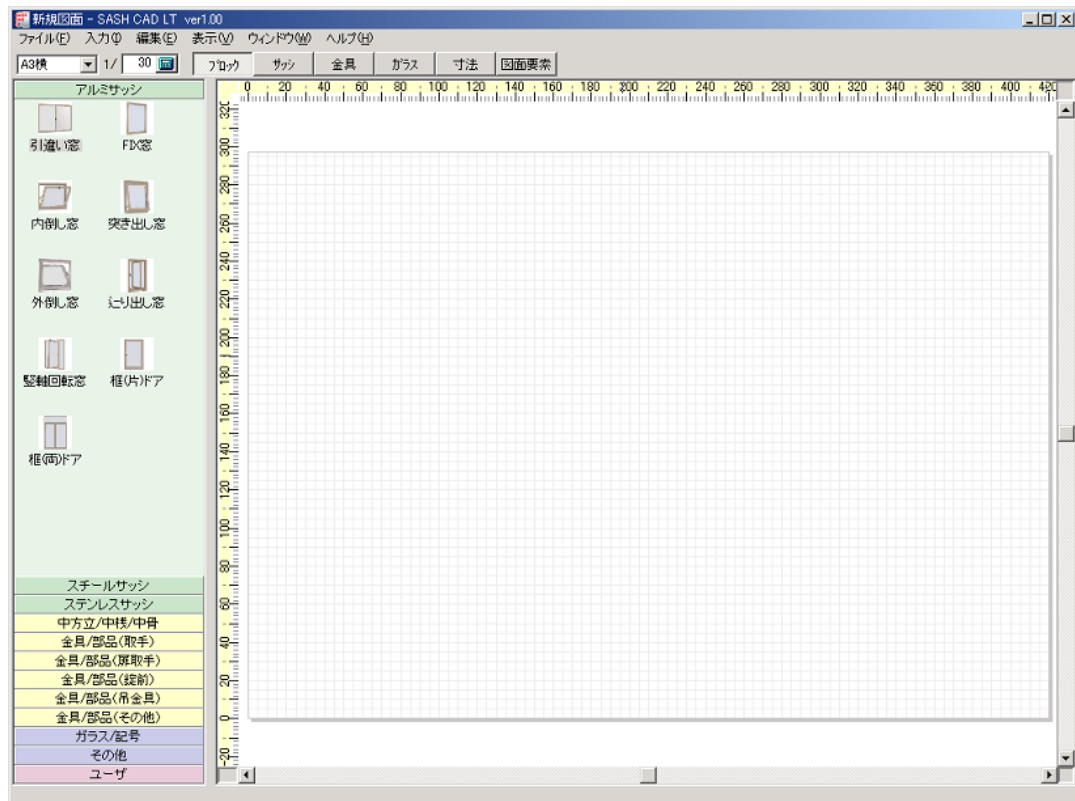


※すべて選択欄にチェックが外れます。

DXF 変換後にこのようなメッセージが表示されます。

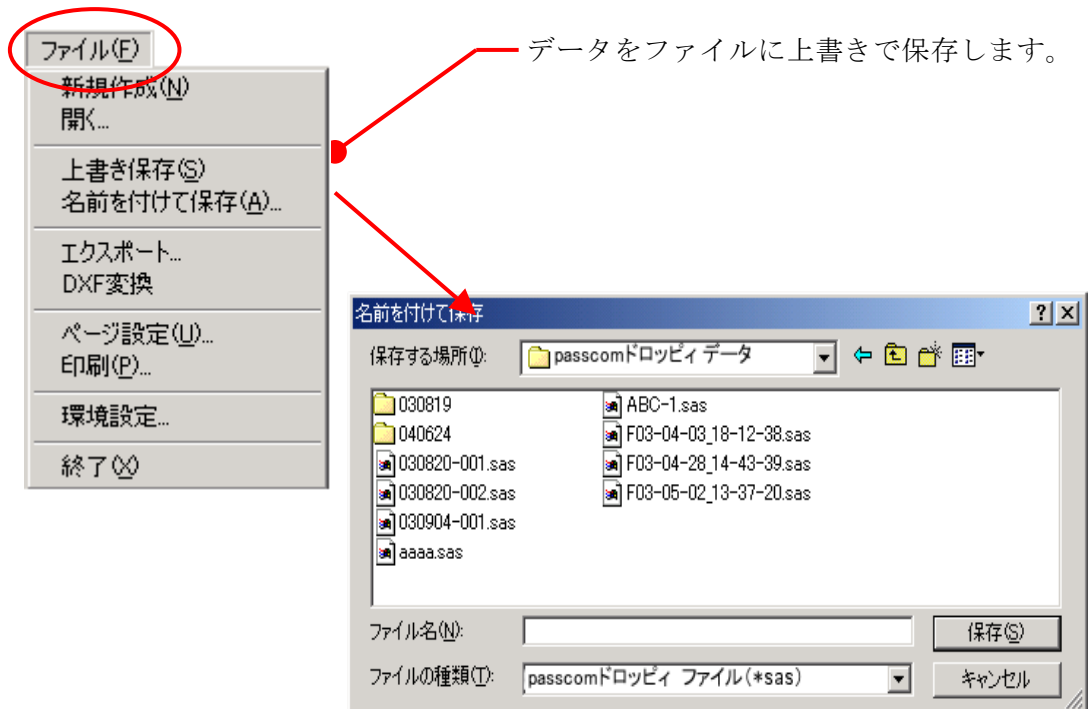


OK ボタンをクリックすると新規作成画面に戻ります。



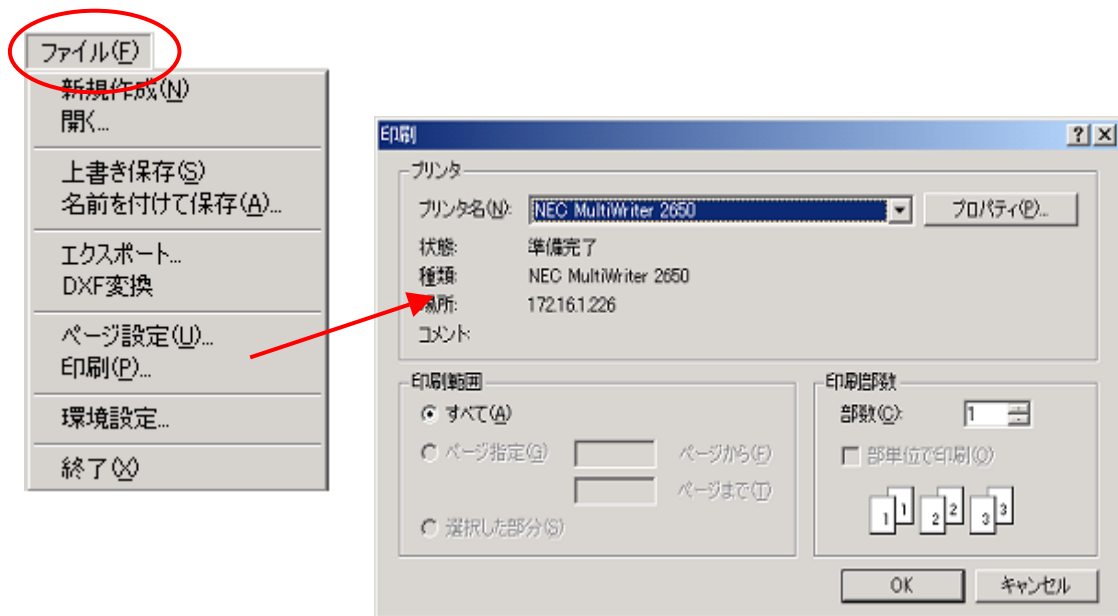
■データの保存

コマンドを選択すると、保存ダイアログが開きます。
各図面にファイル名を付けてデータ保存します。



■印刷

コマンドを選択すると、印刷ダイアログが開きます。プリンタードライブがインストールされていれば、印刷するプリンターが選択されます。



■ マスタ設定

◆ 姿図項目設定

姿図の作図や表示についての詳細条件を設定します。選択肢の設定されている項目と数値入力・文字列入力が必要な項目がありますが、全ての項目について、画面左下のヘルプボタンをクリックするとその項目の説明が絵で表示されます。

選択肢の設定されている項目は絵の部分で選択することが可能です。

クリックするとこのような状態になります。

コンボボックスを開いて選択したい項目の上でクリックします。

マスタ設定	
[姿図項目設定] 作図系初期設定	
アンカーピッチ作図区分	寸法線のみ作図
WH寸法作図	作図する
WH寸法文字サイズ	20
外部部屋名文字初期値	外部

寸法線のみ作図

- 作図しない
- 寸法線のみ作図
- ピッチ部寸法のみ作図
- 両端部寸法のみ作図
- 全て作図

ヘルプ

マスタ設定が保存されます

マスタ設定が無効になります

絵表示の状態で選択されている部分が囲まれています。選択する番号のところでダブルクリックするとその番号がマスタの項目値として確定されます

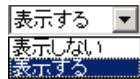
◆ 作図系初期設定

①レイヤ設定



●表示設定・印刷設定

文字の部分でクリックすると、選択する画面が開きます。データ入力時、印刷時の表示・非表示を設定します。



●ペン設定

ペンの部分でクリックするとペンを選択する画面が開きます。変更するペン番号部分でクリックすると選択されます。

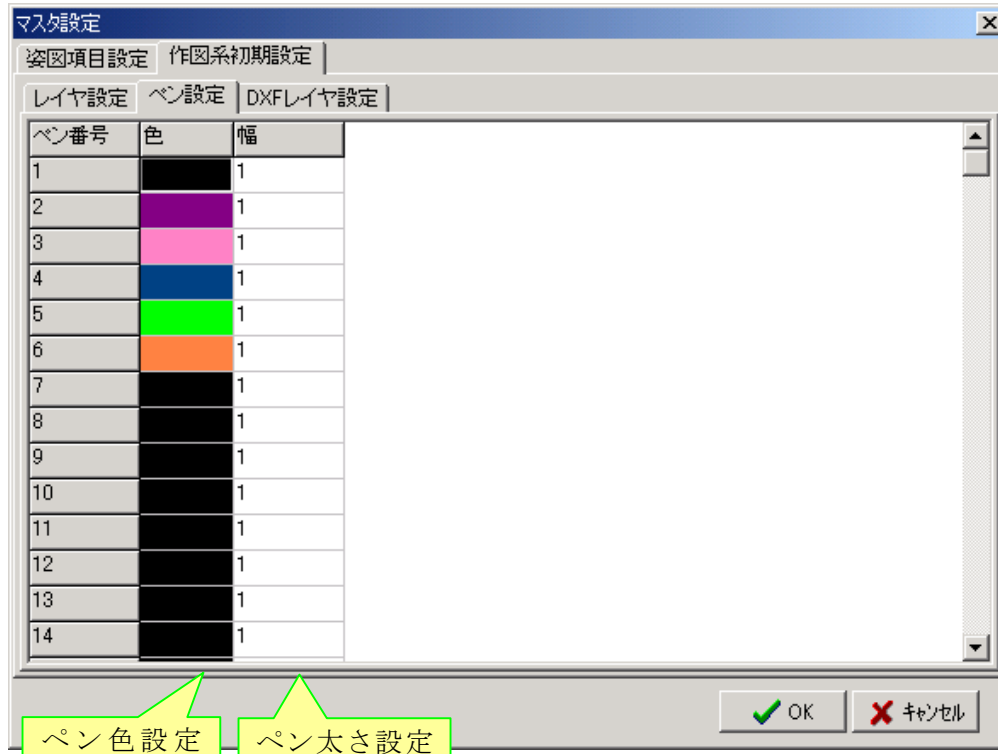


●DXFレイヤ設定

文字の部分でクリックするとDXFレイヤを選択する画面が開きます。変更するレイヤ番号部分ををクリックすると選択されます。



②ペン設定



●ペン色設定

変更したいペン番号のカラー部分をダブルクリックすると、色を表示する画面が表示されます。変更する色を選択してOKを押すとペン色が変わります。

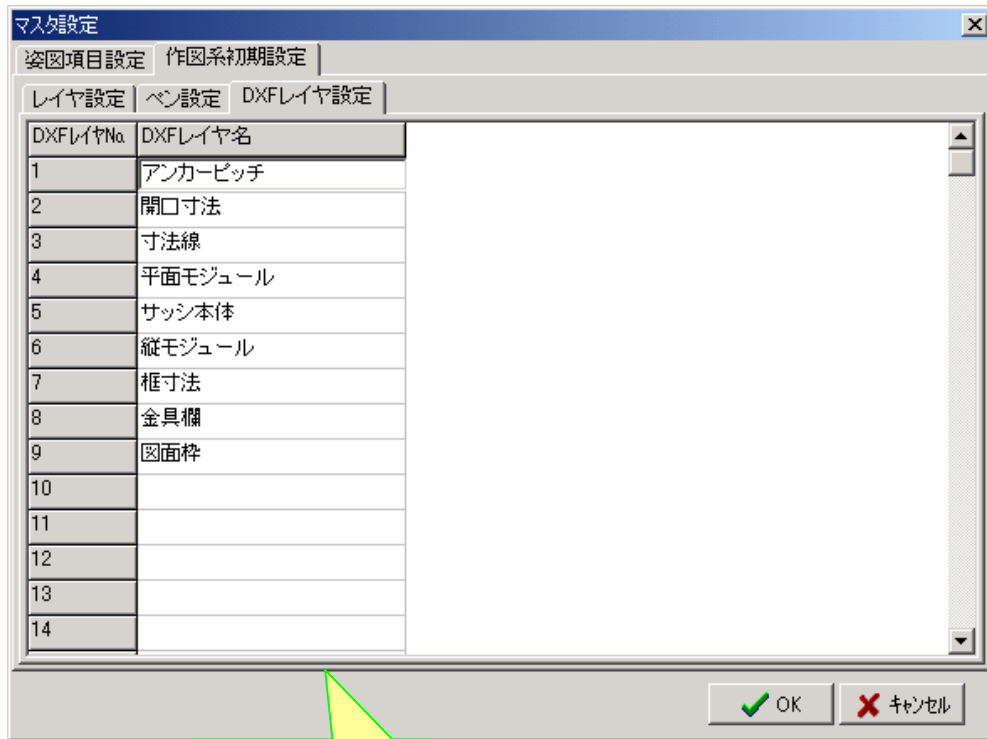


●ペン太さ設定

選択したペンの線の太さを設定します。

出力するプロッタ・プリンタによって実作図の太さは異なります。変更する場合は必ず試し書きを行い調整してください。

③ DXF レイヤ設定



DXF レイヤ名

- DXF レイヤ名
空欄に直接文字を入力し、DXF レイヤ名を設定します。